京城日報 夕刊 八月二十三日（木）

建國の尊嚴を冒瀆せる 天理教の大不敬事件

全國に亘りて一味を悉く檢擧

けふ報道解禁さる

不敬不遜なるパンフレットを全國的に配布して教義の宣傳に努めた天理教研究會にかゝはる一大不敬事件は本年四月上旬、その筋の手に發覺せらるゝと同時に事件の中心地である奈良縣をはじめ大阪、東京その他全國各地においてこれが會員關係者の大檢擧を行ふと共に新聞記事の掲載を禁止し嚴重峻烈なる取調べを續けてゐたが、最近漸く終結したので本日記事差止めを解除された。

百七十八名を起訴

內務省發表の概要

【東京電報】本日午後一時內務省より發表された天理研究會不敬事件の概要左の如し

一、首犯大西愛治郎は大正二年山口縣山口町天理教宣教所長たりし當時『自分は日嗣の化身にして甘露臺なり』と自稱したる爲め天理教本部の忌諱に觸れ遂に天理教々師を罷免せられたり依つて郷里宇智郡宿村に歸來し小學校の代用教員として教職を執る傍ら天理教々理の研究に從ひ教理に關する特異なる解說を試み同志を糾合し大正十一年頃天理研究會なるものを創設し自己の說を宣傳したる結果之を信ずる者漸く增加し大正十三年頃には約四千名に達し信者より寄進と稱し多額金品の提供を受け大正十五年春の內に宏大なる建物を新築し盛んに研究員を集め教理の宣傳に力め最近に於いては同會內には常に二、三百名の會員起居するの實狀を呈し北海道及三府十四縣に亘り三十三ケ所の支部を置き信者數萬を算するに至れり

一、天理研究會に於ては本年三月下旬頃より教祖の所謂御筆先及指圖に特異なる解釋を加へたる『研究資料』なるものを編纂したるがその內容は字句より元分の體系ある研究にあらざれば未熟且甚だ斷片的なる無稽の解說多く畏多くも皇室の尊嚴を冒瀆するが如き不敬なる字句を連ねたるものにして同會幹部等は之を祕密裡に研究員に講述したり其の方法は略關係（研究資料の概要を說明するもの）正關係（その奧義を說明するもの）などの役員等を設けて分擔宣傳に從事したるものなり

一、而して最初本年三月下旬頃は會員のみに祕密に宣傳したるが三月末頃に於ては『神のお告げなり』と稱しこれを全國の關係知名の士に宣傳せんとし其の實行に着手の際奈良縣に於て該計畫を探知し其の旨警視廳に報告ありたるを以て直に各廳府縣に手配し其の宣傳を阻止し之が取締方を嚴命し一面司法當局と打合せの上各廳府縣に對しては至急其の地檢事正と打合せをなし檢擧に着手する樣電命せり

一、依つて各地に於ては四月六日早朝を期し全國一齊に之が檢擧を開始し苦心搜査の結果遂に首班大西外三百九十名を不敬罪として檢擧取調の上檢事局に送致したるに百七十八名起訴されたり而して本件關係地方は事件發生地奈良縣外一道三府二十七縣に達す

檢擧の端緒は 教義の說明

大阪府廳でまくし立て 終に特高課が活動

事件發覺の端緒は大阪における會員および信者達が本年三月中旬頃から奈良縣北葛城郡の天理研究會本部で幹部等から『研究資料』と題する今回事件の證據物となつた怪しげな册子によつて『お筆先』『おさしづ』等の講義を受けてこれを宣傳してゐた折柄三月廿七日會員大阪市東成區山本藤三郎が會から指圖に據り直に奈良に赴いた所會では大西の長男愛信の御神意狀をとらへていよく世の建かわりが迫つたと大騷ぎの眞最中これは『研究資料』を早く世に發表流布せよとの神の御指圖に違ひないと解釋し大阪方面における信者を糾合して發表して貰ひたいと山本にすゝめたので山本は事情の切迫せる事を感じ池部與三郎等と共に資料の發表方を策定し廿九日天王寺區の信者方に信者廿餘名が集まり山本より示したものである、なほこの際幹部は資料を頒布してこれを發表すれば不敬になるが、神の教へだから避ける譯に行かぬと說き協議の結果南區日本橋筋の藤井よし方二階で臨時總會となす事に決定三月卅日、四月一日の兩日約十名が同所に集つて印刷しあげ二日から各々配布の役割を定めて大阪の代議士全部名士、團體としては愛國婦人會等を歷訪して『研究資料』を配布宣傳し同時に大阪府廳へ押しかけて內務部長に面會を求めたが、折柄多忙のため渡邊社寺兵事課長が代つて面會した所諄々と教義の說明をした上件の『研究資料』三部を置いて歸つたことからせ、これを讀んだ神嚴課長はその內容にびつくり仰天し特高課へこれを通知したので大騷ぎとなり同時に奈良縣からもこれに關する飛電が來たので特高課では檢事局と相談の上今回の檢擧となつたもので目下京都市上京區室町通上立賣上に東納園子町印刷業山田捨次郎方で活版印刷に附してゐる事を探知して千五百部を押收した、目下大阪で強制處分に附せられゐる者は前記山本池部等の外合計十一名取調べを受けたもの約五十名會員として押收せるもの百冊名で押收證據物件は前記『研究資料』『臨時』『おさしづ』『御筆先』寫眞ビラ教祖の系圖等數十種に上つてゐる。

不敬文書の內容

「おさしづ」と稱する 二百卅頁の小册子

前記の不敬文書といふは『おさしづ』と稱せる二百卅三ページの天理教祖の口述せる教祖御筆を書いたもの及び『御先指圖』と題せる二百ページ程の袖珍小本で、その內容は『おさしづ』と同じく英語の羅列に似たものである、教祖の御筆を册一文字の和歌につゞり示したものである

本部に叛旗を飜し 天理研究會を組織

元兇大西は一種の精神病者 妄語に惑さるゝ一團

信者の前で 裸體の亂舞

常識では判斷か出來ぬ

全鮮野球爭霸戰 トロフヰー【一】

寫眞は＝右からイシイ、カジマヤ、カツプ。
大日本ビール、カツプ。

大西自らは 甘露臺と稱す

一家族の呼稱を悉く 教祖の夫れに倣ふ

元兇の黑幕に 豫備陸海軍佐官

廿萬圓の獻金は全部 宣傳費に使ひ果す

搜査の一隊 研究本部を襲ふ

關西一帶に亘りて 大搜査行はる

鳥取市でも 三名檢擧

嫌疑者を監視中

元兇大西 名古屋で檢擧

東京方面でも 七十名檢擧

八名を不敬罪で起訴

京都では 廿五名收容

擧動不審な 女三人

廣島西署を訪る

東京市內四百ケ所を歷訪

人

◇上原第二十師團長 廿五日から九日間の豫定で鴨綠江方面へ出張

◇安田第二師團附少將 廿四日朝着の筈

◇杉山陸軍省軍務局長 支那視察を終へて廿五日朝京城通過東の筈

◇木村第二十一旅團長 廿三日夜十時二十七分發列車で赴任の筈

◇大口大藏政務次官

あすの天氣(24)

高氣壓は日本海から半島に張つてゐるが支那大陸の低氣壓は不安定である東方は其他は天氣がよい明日も晴天である

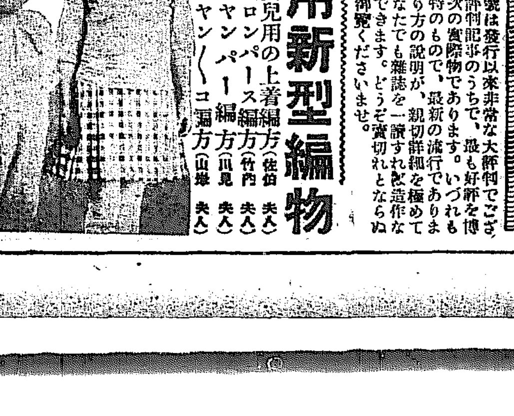
仁川滿潮時（八月廿四日）午前十時三十分 午後十一時三十五分

主婦之友 九月號 評判記事

「主婦之友」九月號は發行以來非常な大評判でございます。數ある評判記事のうちで、最も好評を博してゐるものは次の實際物であります。いづれも『主婦之友』獨特のもので、最新の流行でありますす。しかも、作り方の説明が、親切詳細を極めてゐるために、どなたでも雜誌を一讀すれば無造作な く拵へることができます。どうぞ賣切れとならぬうち、ぜひ一度御覽くださいませ。

初秋用新型編物

(一)新型女兒用の上着編方（佐伯夫人）
(二)女兒用ロンパース編方（竹內夫人）
(三)袖無ジャンパー編方（瓜見夫人）
(四)新型チャンチャンコ編方（山岸夫人）



（右は上着左はロンパース）

新手藝と子供服

(一)新案アメリカ人形作方（婦人記者）
(二)流行ハンドバッグ作方（藤井達吉）
(三)初秋用男兒服一切作方（渡部百合）
(四)絞染應用の女兒服作方（松本信子）

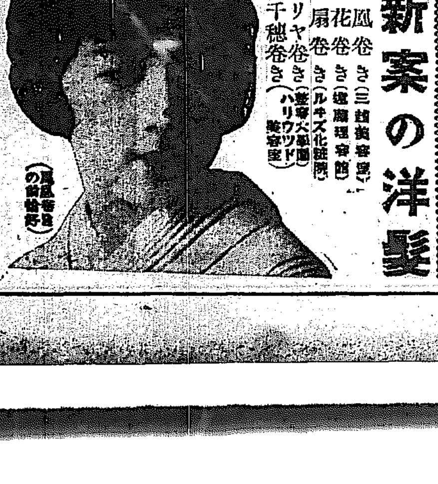
立つたまゝでゐられる可愛いアメリカ人形

季節の家庭料理

(一)長崎名物しつぽく料理（富貴樓）
(二)靜岡名物鯛めしの炊方（東海軒）
(三)良人の好きな家庭料理（名流夫人）
(四)瓢亭の茶會席料理作方（婦人記者）
(五)トマト壜詰の簡單な法（本誌記者）

御大典奉祝の新案の洋髮

(一)鳳凰卷き（三越美容室）
(二)菊花卷き（塊痕理容館）
(三)檜扇卷き（ルキ美化粧院）
(四)ダリヤ卷き（遊容美學園）
(五)高千穗卷き（ハリウッド美容室）



（鳳凰卷の結髮姿）

東京神田駿河臺 （振替一八〇番） 主婦之友社

◇……街頭にも爭覇戰氣分濃し（本町入口のアーチ）

第五回全鮮野球爭覇戰前記【7】

彗星の如く現れた 國境の强、新義州

積年の練磨酬いられた 新陣容の咸興軍

◇第一日（廿六日）午後一時から對戰する事になつたオール咸興と新義州の對戰は勝敗を爭る好個の好組合せだといはれてゐる

◇新義州は新興本年初めて獨立選手權となつて第一回國境代表の榮譽を擔つたチーム、咸興は第四回爭覇戰には不幸オール元山の爲に涙を揺らされて出場出來なかつたが、第一回から第三回まで三ケ年續いて爭覇戰に出場し本年は昨年の雪辱して元山を擊破し再び北鮮代表の榮冠を得たチームである

◇新義州新興の意氣一杯を以て臨めば咸興はまた第三年の大會における屈辱を一擧にして雪がんとをさく／＼怠りない。殊に咸興チームの本年の陣容は刮目に價してゐる。試みに咸興チームの眞をかりてみる。「過去三ケ年、全鮮ファンの前に泣いたわれらは、捲土重來の喜びに燃えながらまづ四度北鮮代表たるののぞみをとげた。われらの捲土の第一歩はなつた、われらの底力は、今年こそ全鮮のファンの期待に酬ゆるであらう」

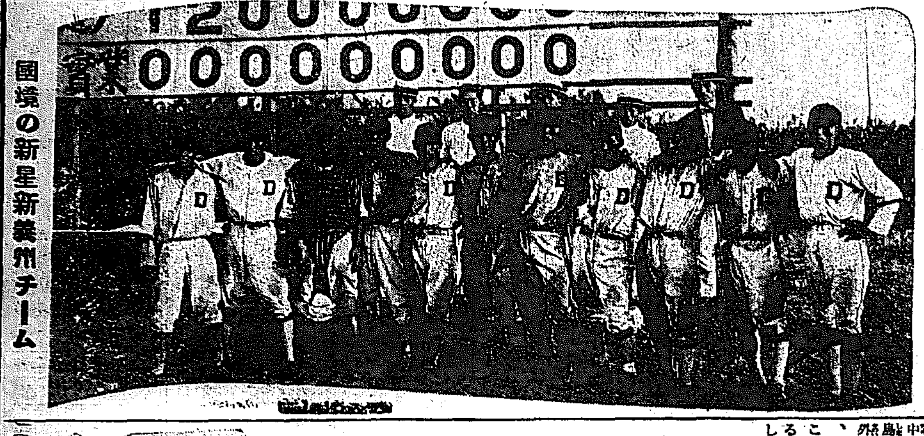
◇咸興の選手は、新陣容をかためると共に、これだけの自信をもつて起つてゐるのである。即ち陣容を解剖してみれば、バッテリーにはかつて鐵原にゐた選手、勝も中村君がザツスボーの速球に加ふるに鋭いカーブで、かつて徽文高普の黄金時代の捕手御影君と共に控へてゐるのみならず、小林を救援すると同時に強打に聞こえてゐる、又スローカーブの名手朴君あり、投手戰は殆ど完璧に近いものがある

◇内野陣には咸興の必殺と目されてゐた長谷君が自ら一塁を守り二塁三塁、遊撃何れも興鏡隊長の古強者、殊に、根津の如きは北鮮におけるリーディングバッターでその腕前無比なるは同地方で頗る恐れられてゐる

◇外野は外野で又咸興高普出の李君と、京都……出身の大田、熊本……出の中田、……倶樂部の金……陣容でかためて堂々の陣容である。その打撃、その觀足正に刮目してみるべく、その……の意氣は當戰全くファンの心をえぐるが如きものもあらう。」

◇この金城に對して、新義州の陣容は、いかに整へられてゐるが、このチームの投手も期待されてゐるのは、その投手陣だ、そして、投手陣は飯田君だ、飯田といへば、全鮮のファンは殆ど知つてゐよう、昨年龍山鐵道にあつて若いながらもその強味は全鮮一と稱された選手だつた、居ること短期にしていつたため、大きなゲームには出場せなかつたが、その球筋の複雑さは假く知られてゐた。インシュートにしろ、ナツクルボールにしろ、凄絶味さへある、しかも長谷部選手で鳴つてゐた河野投手と共に、龍山中學に聞こえてゐた神崎君とのバツテリーは一應、非の打ち所がない

◇内野は、一塁を咸興と同じく主將松村自ら承はり、九州にゐた久家米子中學出の角、鴻城中學出身でかつて釜山鐵道から爭覇戰出場の譽れの經驗をもつ中川らでかため、若松東海軍にゐた井上、大邱中學から來た藤田、全盛時代の龍島商業にゐた田中、金、石井らの外野陣も又無類の陣容をそろへて、近來の戰績の輝るあがつてゐることは、ファンの悉く知つてゐることだらう。この陣容をもつてして第一日に、咸興と對戰するフ



國境の新星新義州チーム

◇—咸興軍の中村投手

京城管絃團の 大會行進曲

明晩本社來青閣で 練習會をひらく

二十六日から四日間京城運動場に花絢爛の如く展開される第五回全鮮野球爭覇戰の入場式における大會歌、行進曲等の演奏は大場勇之助氏指揮の下に、京城管絃團のオーケストラで行はれるはずである。壯麗無比の大會歌が、戰線熱鬧にする直前京城樂壇の名手を集めた京城管絃團によつて奏せられる時、心氣新たに、初秋の風おもむろに、ユニフォームに躍るゝ時、大會劈頭の壯麗なる場面を現出するわけである。なほ京城管絃團は二十四日午後八時から本社來青閣において、その練習會を開催するはずである

アンの血の躍るは、無理はないこといはれてゐる。」

爭覇戰 觀覽券 ◇—發賣所

長谷川町	盛文堂
同	金川組
本町一丁目	シノサキ商店
同	セヤマ樂器店
同	大阪屋號書店
同	大和軒
同	三越
明治町二丁目	西原運動具店
本町二丁目	齋藤運動具店
本町二丁目	郁文堂
同	釘本樂器店
同	北島藥店
本町三丁目	阿部藥房
本町四丁目	加藤商店印刷部
同	町田東部支店
同	田村百貨店
同	川瀨藥房
北木町	國安商店
同	中村投網商店
黃金町三丁目	大久保銃砲店
南大門通	日良本店
同	藤木商店
同	京城運動具商會
同	舛田屋食料品店
同	丁子屋洋服店
鍾路二丁目	朝鮮書籍商會
同	東亞婦人商會
鍾路一丁目	德元商店第一支店
同	二藥洋行
西大門町一丁目	盛文堂西大門支店
同	三光堂運動具店
堅志洞	藤崎商店
[illegible]	延壽堂藥房
練兵町停留所前	三好運動具店
漢江通	盛文堂支店
同	町田龍山支店

大會の戰況を 中繼放送

來る廿六日から DKのプログラム

一、新時行事の一として今夏擧行の全鮮野球爭覇戰は例によりファンの異常なる期待の中にいよ／＼二十六日より二十九日まで四日間にわたつて午前九時より京城グラウンドにおいて開催される事になつた。この全鮮的な野球戰を地方の人々に知らしむる爲DKでは移動マイクロホンを設置し第一日の入場式の音樂をはじめ、始球式よりこの野球戰の状況を逐次放送することとなつた。從來の經驗にて充分なる好成績を納め來つたが技術上にもアナウンスにおいてもなほ一層の緊張を以て萬遺漏なきを期してゐるから地方の者にとつてはこの上もない福音であらう、なほ又娛樂放送としては大阪の有名な演藝家朝月太喜之助を招き五日間連續して各種演藝を放送しファンの期待に添ふべくつとめると目下確定せるだし物は次ぎの様である

廿六日　常盤太夫の常盤津に鳴物入り
廿七日　大阪情緒夏のスケッチ
廿八日　歌舞伎踊り吹寄せ鳴物入り
廿九日　放送落語
卅日　小唄の夕べ

大野代議士自首す

板舟權問題で

【東京電報】板舟權問題に關聯して行方を晦ましてゐた大野敬吉代議士は二十三日午前十時突然辯護士附添ひ警視廳に自首した

巡洋艦其の他を 英の主張通り制限

英佛協定の内容につき 佛の半官的公報

【パリ二十二日發聯合】英佛海軍協定に關するフランス側の半官的公報は左の如く述べてゐる フランスは總噸數で諸艦艇を制限することに贊成し、これに反しイギリスは各級別に制限することを希望したが、この點に於て兩者は妥協點に達し得た。フランスは又植民地との急速な聯絡及海岸の通商を確保するため一萬噸以下の諸艦艇を要する。而してこれは依然たる保護用のものであるから攻擊用の巡洋艦其他の諸艦艇はイギリスの主張通り制限して良いと云ふことに妥協した更らに昨年ジュネーヴに開催の英、米、日三國海軍々縮會議に於て軍巡洋艦及其武裝に關する討議に言及し、國際聯盟軍縮準備委員會は難關に逢遇し其難關は未だ除去されてゐないから、此難關を打解せんことを欲したことが妥協までに到達したと述べてゐる

修道院の尼僧

オ將軍暗殺計畫の 共犯として逮捕さる

【メキシコ廿一日發電】オブレゴン將軍暗殺の共犯者として婦人七名男子五名逮捕せられた、警察の發表するところによればマリアドラコンセプシオン修道院の尼僧は、爆彈を以てオブレゴン將軍暗殺計畫を指揮したとの證據歴然たるものあつたと、なほ同國下院においても右修道院は爆彈製造並に暗殺者に武器供給を援助した旨述べられた、更に二名の智識階級の首謀者に對し引續き搜索中で、その中一名はジミネーシンプなりと信ぜられてゐる

支那のことは 一向判らぬ

急ぎ東上の途にある 堀參事官語る

政府の招電により急ぎ東上の途にある堀北京公使館參事官は廿三日朝京城通過したが出迎へた記者に對して語る 顏大使命を託されて東上するのかといふ事だが、そんな事はない、來いといふから行くまでの事である、新聞紙上では南方各國との間に紛擾が生じたやうにつたへられてゐるが僕はあまりこの報道を信じてない、いやしらない、蔣介石氏が赤化しつゝあることも僕のしる所ではない、とに角僕等は今北平にゐるのだからね、而條約は米、獨、支間には完全に締結されたが英國はまだである、わが國は王氏が持ちだした不平等條約廢棄を俄かに承認すれば或は通商條約改訂には又何とか色をつけるかもしれぬ、とに角支那の事は僕にはわからぬ云々

大京城の 基礎案成る

二百萬圓の補助で

京城府協議會および京城都市計畫研究會が總額せる一千萬圓の四期國庫補助要望は種々本府と接衝せる結果、とりあえず全計畫を二期に分ち、第一期五百萬圓の計畫中、北部幹線道路未改修に關する太平通および大平通り工費約五十萬圓はすでに國費をもつて改修する事に決定してゐるので、これを全額補助として殘り四百五十萬圓に對し三分の百五十萬圓を補助する事とし補助額合計二百萬圓の容認を受け、こゝに大京城の基礎をつくる計畫が實現する事となつた

一審通り 懲役十二年

女の放火 略取事件

一審で懲役十二年を宣告された忠清北道丹陽郡丹陽面北下里四九番地李又得(三)にかゝる放火略取事件は二十三日午前十時京城覆審法院第三號法廷において高木裁判長係河村檢事立會の下に開廷、事實審理を終へ十一時李又得は一審通り懲役十二年を求刑判決言渡されて閉廷した

本町五丁目の火事

廿三日午後零時四十五分府内本町五丁目三十六山崎兀仁方から出火し大事に至らず即時消しとめたが白晝の火事であるのと遊廓に近いので一時は大騷ぎを惹起した、原因は取調べ中

大官連の出入口

東京驛に新設

【東京電報】行幸啓に際し東京驛を登極奉祝に乘降する大官連は是非東京驛乘用口からは通行出來ず、さりとて一般乘降口では混雜するので鐵道省では少數大官連の臨時別出入口を作ることとし二十二日より工事に着手し九月一杯には出來上がるはずであるが斯るハイカラなものであるとなほ表向きは行幸啓の際使用するものであるが必要に應じては何時も使へるはずで大官連は故原首相や田中首相の遭難から新橋品川での乘降はビク／＼ものであつたが今回の出入口は安全このヒなしとされてゐる

列車が 嬰兒を拾ふ

京義線で

二十一日午前十一時半頃京義線中和、力浦間を第一四九號列車が進行中線路內に異物あるを發見停車の上取調べると生後十日位の玉の様な男の兒であつたので力浦驛に到着の上驛員に引渡した嬰兒は壯健である

御大典觀光 外人團

續々來朝

【横濱電報】御大典拜觀外人旅行團は各汽船會社、旅館組合、ツーリスト、ビューロー等で勸誘中であるが商船シャトル線で來朝に決した團體は一、九月十七日シャトル發の觀光團三十五名二、十月十日同港發五十五名三、十一月五日同港發五十名等である

生活難から 强盜殖える

水原署の警戒

京畿道水原郡は近來稀な旱魃で農民は極度の生活難にあえいでゐるすでに畜牛を賣出すもの多く、非常なる悲慘を呈してゐる、これが爲同地方には強盜事件も增加してゐるので水原署ではこれが警戒豫防の一策として宣傳ビラをつくり各戶に配布して極力警戒につとめてゐる

陪審法實施當日

全國にラヂオ放送

【東京電報】陪審法は十月一日から實施を見ることゝなつたが司法省では同日を以てラジオデーとし全國にわたりラヂオ放送を試みる豫定でその趣意趣向につき考究中である

大專門の泥棒

西大門署では廿二日午後三時頃一定の住所なく徘徊する元海和（一八）池九龍（一八）金鶴吉（一八）の三名を拉致取調べたところ内地人同様の大專門の泥棒と判明廿三日朝迄五件を自白してゐるが餘罪多數ある見込み

暑稽古納會

京城武德館の暑稽古納會は廿二日午後七時開催、百五十餘名の門生、多數の來賓あり、仲々の盛會で先づ皆勤者賞品の授與あり師範内部長の訓示のゝち、大日本劍道形あり少年部紅白試合に移り本社寄贈の賞牌は少年部優勝者河瀨榮一君に授與され次で根岸流薙刀形、大森流居合あり、青年部紅白試合があつて午後十一時閉會

殖銀鐵道庭球戰

廿三日午後三時より鐵道コートに於て殖銀鐵道庭球戰を擧行することになつたが右兩チームは對戰三回に及び一回は鐵道勝二回はドロンゲームに終つて居る、

各チームの 宿割決定

爭覇戰出場の各地代表チームは廿五日までにそれ／＼各自入城のはずであるが、宿舍は左の通り決定した。

△釜山軍　京城驛前　三重旅館
△平壤軍　永樂町二丁目　旭旅館
△大田軍　南大門外　大中旅館
△大邱軍　南大門通　御成旅館
△木浦軍　黃金町三丁目　綠屋旅館
△咸興軍　南大門外　柳屋旅館
△新義州　京城驛前　二見旅館

試合番組

第五回全鮮野球爭覇戰

第一日【廿六日、日曜】

A 大邱…大田【午前十時から】
B 咸興…新義州【午後一時から】

第二次戰

慶熙…遞信【午後四時から】

第二日【廿七日、月曜】

Aの勝者…平壤【午前十時から】
木浦…Bの勝者【午後一時から】
釜山…京電【午後四時から】

【第三日準決勝戰組合せは第二日終了後抽籤にて決定】

觀覽料（ネット裏八十錢 普通六十錢 學生四十錢）一場所 京城球場

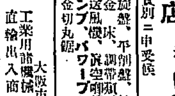
京城日報社

本欄特別廣告取扱　大阪京城廣告社　昭榮廣告社

エミリネーターや粗製電池はトテモ及ばぬ
專賣特許
ラヂオ用 朝日乾電池
遠距離受信思ひのまゝ
ヴアルブの壽命に
絕對安心
製造元 松本乾電池製造所
代理店 京城府本町四丁目（電話本一二一八） 河渡商會
京城府長谷川町（電話本五四九） 上田寫眞機店

動脈硬化は腦溢血の前驅症
中風病 ちうき 動脈硬化の完全治療法
兵庫縣明石市中町（電話五五番） 加古中風藥研究所

天明五年創業
機械と工具 デパートメントストア 百貨店
旋盤

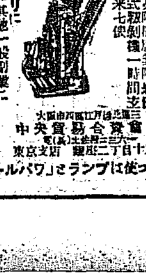


營業品目
旋盤、平削盤、歯切盤、木工用製材機
金床、調帶類、金剛砥石、空氣壓縮機
送風機、渦巻ポンプ、揚水ポンプ
パワープレス、小型石油發動機
金切丸鋸
米式20吋 鑽孔機
重量七十五貫 定價八十圓

工業用諸機械 直輸出入商
大阪市東區谷町五丁目 岩田商會
電話東長六八四

型錄贈呈
金屬天井板
亞鉛引平波板　亞鉛引板　鐵力板　亞鉛引線　洋釘　錻鉄板　羽目波板　色波板
大阪市南區安堂寺橋通三丁目 佐渡島西店
電話船場二二九・二三三

パワフール
六貫目の石油モートル
籾コギ用に



特長 一時間三錢五厘で動く 女でも容易に運搬出来得る
農工漁用 最新式移動用原動機
モミスリに精米に其他一般副業に
說明書進呈 代理店募集
パワフール兼用 昇降機附 岩田式籾摺機 一時間米七俵
總發賣元 中央貿易合資會社
「パワフール」でランプは使へ光明を知る

舞臺にたてば辯士さがれーッ

見習時代の彼の話（四）

一記者

翌日、午前八時京城府廳に行つた。保安課長のドアの前に五人の先覺者が集まつて何事か語つてゐた。その中の四人は朝鮮人、一人は內地人だつた。今日の受驗者は、その五人に僕を加へて都合六人である。僕等は初めてあつたばかりだがよく語つた、皆僕より年長者である事が判つた。そうしてゐる中に係員が僕等を呼んだ、僕等は係員に導かれて教室のやうなところにはいつた。こゝが今日の試驗場所なのだ

◇―種目 は筆記と口答の二つである、しかもたやすく中學二年位の程度のものだ、僕はスラ〳〵と答案をかいた、が一番年長の朝鮮人は頭をかき〳〵あたりを見まはしてゐた。筆記がすむと口答試問だ、尋ねる人はエス保安課長だ、僕は三番目に呼ばれた、隣から僕の顔を一々に見くらべながらエス課長がいふ君はどうして說明者になるのだ、某學校四年まで出て、兩親は承知したのかい』僕はこれに充分『諾』となつける課長に答へた、と『追つて通知するから』との事である。大抵一週間後にその通知が發せられる相だ僕はその足で館に往つた。』

◇―先生 に試驗の模樣を語つた、先生は笑つて『大丈夫』だといつたが僕は妙に心配になつた『說明者はあまりこのましくない、どうだもう一遍考へ直さぬか』と課長の言葉だ『まだか〳〵』で一週間をすごした、とその日の午後自宅で僕は一通の通知書をうけとつた。それには說明者試驗に合格した旨がしるされてあつたその時の僕の喜び、それは何人も想像し得ぬものだらう、僕は早速館の係員に免狀をとりに行つた、係官から、その免狀をうけとつた瞬間僕は泣いたよ、今晩から堂々とステージにたてる、そしていよ〳〵說明者としての第一歩を

◇―確實 にふみ出したと考へてれ、僕は館主M氏、F支配人先生、先輩諸君にこの旨をつげた、皆も喜んでくれた、わけてあの若君は『お目出度う』といつてニッコリ笑つたその翌日から僕は喜劇を說明する事との事さある、丁度經營費ひ目であす僕が說明する喜劇を二三度試驗した、その週は十錢均一で客は館にあふれるばかり何時もなら客席が入れ込み（一般）席にあるのだが再上映物ばかりだつたので客席が圓中である、始めて現代劇がすんだ、いよ〳〵

僕の番だ、どうもおちつかない、いつとしては居られない、カーテンから觀客の方をのぞけば一杯だ、少々大膽をあけてもあれでは全部には聞こへないなと思はれる位だ、やがて開幕のリンが鳴り響く

◇―觀客 は一齊に拍手し出す、僕はこれに答へるベルを押さねばならぬ、押した、機械室から音がきこえる、觀客が一時に消える、映寫幕に畫面があらはれだした、この時僕はもう落ちつきがあつた、一番最初のタイトルの說明を……だがそれはあまり小さな聲だつた、自分ではこれ以上と思つて居たが聞いてる人は何が何やらさつぱりわからぬらしい、二三言辯たゝぬまに『辯士何いふてるのかさつぱりわからぬぞ』と呼ぶ聲がする、と、どこからともなく拍手がおこる、それは喝采のそれでなく

◇―侮辱 を意味してゐるものだ『辯士やめろ〳〵』もう僕は何ともいへぬ、そこに支配人が來て自分がやらうと退つてもらつた、僕はそのまゝ舞臺裏の階段の寄には踏れない、その寫眞の終るまで僕は氏のそばに居てその口調をヂーイときいたものだ』

寫眞說明 カツトは鈴木澄子(河合)上紅白亂舞(ユーナイテツド)中閣(大正)左、右、王政復古(東亞)同左、大岡政談(寄樂)

映畫徒然草　簇面草人

いやな夏枯の季節もあと一旬をまたぬまに過ぎ興業界はいよ〳〵よその本舞臺たる秋を迎へ樣としてゐる殊に府內映畫界の今日までかつてみざるものであり從つて各常設館は內容ある映寫を以てこれに臨み所謂一般ファンもせんと意氣込みなく一般ファンもこれを豫想しその映畫界を括目して待つてゐるといふ有樣である、しかも昨春彼等常設館主は全鮮活動常設組合の名のもとに大同團結をしあらゆるものに對して共同行動をとると聞いてゐる、これはまことに喜ばしき事實である、頽れた、無秩序な、混亂した半島映畫界を救ふ道はたゞ彼等の自覺によつてのみ得られるのである、例の十錢均一云々も彼等がこれを斷行したからゆゑにそれもなくては客を吸收し得る事が出來なくなつたのである私は映畫界唯一のわれ〳〵の娛樂の正しき向上を願ふものである自由競爭に名を貸りていたづらに彼等が無暴な行爲をあへてなし互に戕さす事を悲むのである、この時例へそれが時期おそしと感じられた今日であつてもそれにきづきこれを謳歌し斯界の發展を期しやうと申合せた事實は近來にない痛快事である、ただ疑問に思はれるのは團結の永續云々である今まで幾度となくあらゆる名の下に統一、規約が設けられたが何時か不遵守者の出現のために破壞された事である、今回はそうした事なく、もしそれら人々の出現あるときは一致して半島映畫界から驅逐すべきである

かげせりふ

◇…朝鮮活動常設館組合がいよ〳〵設立され去る廿日發會式を擧行その第一期の運動として觀覧料の値下げを當局に具申するといふ

◇…組合が生れたから問題が具體化されたのか、問題をおこすために組合を成立させたのか一寸そこらがわかり申さず

◇…但し前者ならあまりに現金後者ならそれこそあとがこわい

◇…しかも要點する所は五錢から三錢をとつた二錢、それが問題になる程我半島映畫界がさびれて居るのかとおもへば情ない

◇…がとに角說明者した以上は目的完成にむかつてすゝまなければよつが惡からう』

◇…それでも映畫ならいゝ事がある、即ち十錢均一を十二錢均一に値上げする事だ

內地映畫界種々相

×日活の大岡政談最終篇もおくればせながら先頃完成し京城封切は未定

×九州における東亞キネマの配給權この程聯合映畫社が獲得、ますます雄飛するとの話

×御大典映畫は松竹は『輝く昭和』日活は『維新の京洛』東亞と右太プロは『高山彦九郎』で競映する豫定だつた所今度マキノも欠張り高山彦九郎がよからうとこれに決定、東亞、右太恐慌、彦九郎を踏む三つの會社の死に物狂ひが思ひやられる

×大阪浴線の太子口へ、帝キネの百々之助、良之助、寛十郎、玉枝、あかねの一行卅有余名が『栗駒小僧』のロケーション、夜へ引あげると西瓜たべの競爭その結果◇玉枝四個西良之助二個◇寛十郎、あかねが各々一個半◇百々之助一個◇その他數個カメラマンあはせて五個

×姿をけした不良映畫俳優篠成京、また忘れられた時分にポツ〳〵出て來た、蜩がひつかゝると池か身の金の名でみな取あげ、揚句の果てに田舍芝居にうりとばされる、志願者連御注意々々々

×河合に入つた松尾文人の第二回主演映畫は『惡戯化怪盜河童』といふ恐ろしい長い名のものを撮影中だが子役三百余名出演一々撮影所あご御用心といふ映畫

×五月信子、南光明、小金井勝、鈴子、高田稔等マキノ正博第一回監督の『果』は『[illegible]』と改題され近日封切

×嵐寛壽郎はかねて撮影所規約に反して勝手な眞似をしてゐたが去る十三日遂に撮影所から除名されたのでマキノに復歸するはず

明滅燈

◇半島映畫界唯一の呼び物、極色入りの映畫料値下を引提げて秋の映畫戰に向ふ、なんとにぎやかな序樂よ

◇外には値下げ云々で共同戰線をはり內には十錢均一で無暴な行動を競争ふこれが朝鮮活動館主連合チューモノ

◇昆劇座の御さん『この問題へ團體が、ぶ質問しなければ皆々はどうなるかわからぬ』とおつしやる、すごいゾ。」

◇京城座の團成者ズラリとならべていこの問題に生れたばかりの中央映畫館が好評、今日は選び手につて行衛不明だとある、但客席にはお土ばぬさうな

◇大武藏十字街全七卷をトップからラストまで作愛しつゞけた大正館主、說明の丸山さん『僕が足りぬものですから何とかあつめてやつと出來た始末です、が一體この映畫は作愛しなければならないものですかネ』とはこつちで聞きたいところだ。』

◇もと資金に困て洋劇現代劇の定な映畫で人氣のあつた宮島保君、こんど中水大正支配人の世話で同館のステージにたつ、『何分よろしく』

◇京城、日活の超大作『地雷火組』を十八日から上映して居るが大正館は十七日からの豫定であつたのるに喜劇が一日延著したといふので遂にこの始末、その時の見りどうがふるつてゐる『映畫が遊者ダメ』

◇中央に上映された『師匠』それに伴奏を取る畫面呼び出しの口調をまねなければならぬ所がある、プッカタ君仕方なしに『エーイ東』とやつた、と觀客『本物よりうめエぞ』

◇なつかしくいへば朝鮮活動寫眞組合發會式の夜、酒宴にすますと卅日夜料亭千代本、の階上で映畫ファンのある說數君いはく『林長二郎が死ぬ時にはきつと女の相手がある、だからわたしはすきサ』と、ウフエー。

◇昨夏になりましたか、東亞キネマ新作映畫『舞姫愛戀』とやらを

机上から

◇…病だといつたら全然未知の人から見舞の手紙が來た、嬉しかつた、映畫の友を持つ喜びをつく〳〵感じさせられた◇フオツクス社京城支社長藤井氏から澤山の美麗なスチールを寄贈された。◇十九日の夜『十字路』を見物に大正に入つた、隣の人が退屈そうにあくびしてゐたのは氣の毒に思はれた◇廿日の夜は全鮮活動寫眞組合設立で千代本に招待された◇廿一日は眼科の整理で今週もおもふやうに、材料があつまらない◇夏もあと一旬をまたぬまにさる◇いろ〳〵な意味で今夏は誠にいやだつた◇ファンとともに秋の華々しい映畫戰を心から迎へよう

面目一新　千歳旅館　京金線大田

中央館（廿四日から四日間）陸上卅錢、階下廿錢▲パ社時作人情活劇『拙し』全九卷▲ロイド主演『ロイドの福の神』全六卷▲時代劇『神州天馬俠』第四篇第七卷高木新平主演

（以下大田八段講評）

（上手）一六歩と打つのは、强く戰ふ意味で至當である。此處で一二歩と受ける手は選定跡通りにて上手惡いのである。

（下手）二六飛と上るのは當然の受け手である。

（上手）三六歩と突き棄てるのは敵の脚手を鈍ふ意味で面白い手段である。

（下手）一二歩となり込むのは强く爭ふ意味で元氣がある指方である。

（上手）一七歩なる處で三五銀と指す手もあるがこれはどちらも當今の定跡である。

（下手）三六飛と、此の場合振る手は、駒損を意味する手で良い手である。

（下手）六六飛と臨宿目前するのは良い手である。

（上手）三二飛と廻るのは、敵陣のと金と協力して攻勢に轉ずる意味である。

（下手）二四歩と突き棄てるのは輕い手である。

JODK プログラム

八月二十四日　金曜日

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣豫報

同　一〇、三〇　料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇　家庭講座『調理上の重なる注意』（一）　一戶伊勢子

同　三、四五　ニュース

同　六、三〇　童話　ペチルの手柄　佐田至弘

同　七、〇〇　講演『オリムピック大會と日本』　京城師範學校教諭　村岡省夫

七、三〇　常盤津（終り）

大阪　淨瑠璃　常盤津常盤太夫　三味線　常盤津松世志

祭元『瑤生の花接竟祭』（三社祭）『小夜衣千太郎道行』　京家　千代　芳廻　小千代

八、二〇　ニュース

伽倻琴並唱　趙又春

西道雜歌獨唱と合唱　崔蟾紅

1、離別歌 2、孔明歌 3、平壤景閣目里　金彩月

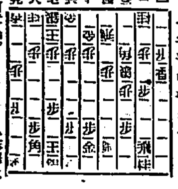
九、三五　時報、氣象概況、翌日プログラム發表

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　將棋大崎八段將棋所

香落　△五段　山北孫三郎（東京）　▲三段　志澤春吉（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒（△山北氏 歩歩　▲志澤氏 ナシ）

△一六歩 ▲二六飛 △三六歩 ▲一二歩成 △一七歩成 ▲三六飛 △六六飛 ▲四五飛 △三二飛 ▲二一と △三三… ▲一三香成 △五一角 ▲二四歩

金剛山　松の實精滋養美酒　不老泉

京城　特約　三越　[illegible]　[illegible]

▲懸賞課題　都々逸（七句）鴨綠江節（五句）

▲締切期日　八月卅一日、九月十日本欄に當選者發表

▲當選賞品　各欄毎に一等より三等まで賞品を呈す

カラマツ苗木　讀込宣傳歌　懸賞募集

▲投稿規定　用紙は葉書、各欄別に認める事、成北特産カラマツ苗木に就て讀込をする事　郵送先名は羅南本町成北種苗組合

主催　成北種苗組合　後援　京城日報羅南支局

有利な投資は是非　大事業の中心咸興に

紹介業　咸興親信社

拜啓陳者從來無免許不正紹介者の爲に多額の手數料を貪られ物質上、精神上、名譽上多大の損害を受け字ろ『頼まねばよかつた』と後悔先きに立たず其の苦痛を陥けた多くの例を聞いて居ます。當社は斯る弊害に鑑み社會奉仕の爲に其の筋の認可を受け其の取締の下に公然開業するに至りましたので、當社は絶對に秘密を嚴守するは勿論、親切第一を信條として鋭意便利を圖り聊かなりとも皆樣の御愛顧に酬ひ度いといふのが第一主義であり、而して『あゝよかつた』と皆樣から滿足の御讃辭を頂くべく小さに鋭意努力致し度いと存じて居ります。どうぞ多少に拘らず弊社を御利用下さる樣切にお願ひ申し上げます。

咸南咸興郷校里（知樂町）孔子廟前通

紹介種目　一、妓生、娼妓、酌婦、雇人、人夫、結婚。一、土地、建物、電話、物品賣買貸借。一、金錢貸借、恩給、並に人事紹介其他一般

尚土地家屋鑑定、建築設計、測量製圖も御相談に應じます　追而咸興は市內の一般紹介は勿論三菱、朝鮮水電及窒素會社設置の現在各地の著しい發展、本宮、西湖、退潮、新坪里、長津水電等の各所及文川セメント工場區域の都會前途有望の土地も御圖のが完備して居ますから御希望の方は御下命次第敏速に御紹介致します。

諸般紹介業　咸興親信社　主　尹曾吉

うまい！安い!!　茶漬の友

鹽昆布　山椒昆布　惠喜詩昆布

是非一度召し上つて下さい　キット御氣に召します

朝鮮總發賣元　京城櫻井町一丁目　八田商店　電話本局四四三二番

夏物大英断一掃

各品全部

八月廿四日ヨリ三十日マデ

正札半額

京城本町二丁目　大網呉服店

獨逸バイエル製

食慾はどうか？

眞の健康者は盛夏と雖も、充分の食慾はある筈である。食慾が無い、元氣がない、自分の健康に不安がある。斯樣な場合には胃腸を害せず食慾亢進、體重及血色素增加の作用ある滋養強壯劑ソマトーゼを服用すべきである。

ソマトーゼは肺結核、消化器疾患、神經衰弱、產病恢復期、榮養障碍、貧血、妊產婦………其他特に虛弱小兒に用ひ卓効がある。

滋養強壯劑ソマトーゼ

【包裝・價格】粉末 五〇瓦 貳圓五拾錢　一〇〇瓦 四圓五拾錢　液狀（甘味）一瓶 貳圓九拾錢

バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社　神戶市仲町三七番

『食慾への門』なる說明書は各地藥店に配置す

S. 189

豚鷄飼糧　安價肥滿牛豚用　安價多產養鷄用

精麥米、飼料　京城府古市町電本五四二番　澤浦精米所

銷夏！

海に山に　銘酒『朝の花』ありて　興趣更に一段

酒銘級高

朝鮮酒造株式會社

ホーサン・ワセリン入　シッカロール石鹸

コドモや御婦人の軟らかなお肌を目標とした

（見本進呈）

株式會社和光堂　東京市神田區錦町

弊商會多年の研究による特製の投網御試用下さい

投網　四分目 一二尋 拾參圓　四分目 二三尋半 拾六圓五十錢　五分目 一二尋半 拾五圓

霞網　極上絹糸製 小鳥捕獲用　高さ六尺三尺二棚橫幅三間三圓四十錢　高さ六尺三尺二棚橫幅五間五圓四十錢　前金送料負擔代金引換九十五錢

漁釣具　京城明治町一丁目交番所前　秋岡商會　電話本局四、三九〇　振替口座京城一二一五六〇番

地方の御注文には御小包共御申越次第定價を以て御發送仕候

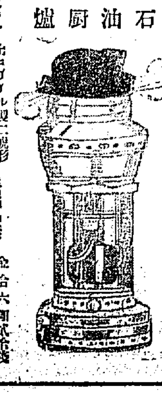
院長　醫學士　村上龍藏

內科　小兒科　村上病院

京城府永樂町二丁目（聖公會前）　電話本局　病院六一三　自宅三五六七番

專賣特許（國產品中最古の歴史を有する）

久能木式石油厨爐



定價　ミカヅキ型三號形　同三號形（附屬品共）　金拾六圓

一、久能木式は皆さんの御愛顧となり各階級（官界に在りては遞信省閣下を始め各陳所長官）を通じて御愛用を添ふするのであります品質の耐久にして販路盛なれば既に偽造品の出るのが常でありますが朝鮮にも久能木式と見違へる樣な模造品を販賣する奸商が出ました其の甘言に欺かれ久能木式と思つて買ひ求め後日悔ぜられぬ樣に御注意を願ひます

一、久能木式を朝鮮の一手に擴張以來四ヶ年の實績に依つて全鮮忠南南北の四ヶ道及び咸北の太部では石油厨爐の王である事を認められる樣になつたので模造品が出たのであります

一、久能木式の最高火力では硝子が焰々と燃へるのと石油が少く入るのが他品と著しい隔隔のある特長であります　それですから石油厨爐を從る者が來た時は先つ硝子を燒やさせて試驗すれば立どころに良し惡しが分ります折角御高所改善の際ですから淫誇の御稍慮を願ひます

一、石油厨爐で專賣特許品は現在では久能木式だけですから御承知置を願ひます

販賣所所在地　裡里 家田支店　大田 渡邊商店　江景 小切間商店　公州 吉賀商店　全州 栗屋洋品店　平壤 虎屋　光州 鹽田分店　群山 長谷川商店　金堤 岡村商店

朝鮮元賣捌店　全北群山府電一〇五番　振替京城二一〇五　吉岡定男商店

アメリカの小麥實收高

＝（一）＝

アメリカ農務省はアメリカ多小麥收穫豫想並びに春小麥の作柄及び收穫豫想を發表する。多小麥の收穫豫想としては五月、六月、七月首めの調査に基き既に三回の發表あり今回が最終の豫想である。又春小麥は七月一日調査の分が發表されたのみで今回はその第二回目である。さて今回はどんな數字が發表されるだらうか。的確な數字は勿論豫想の限りでないが大體增收と見て間違ひはなからうと云ふのは既に前三回の數字を見ても明なる如く冬小麥の收穫高は一回毎に漸増的の增收を示して居り一面も收穫を減殺すべき目星しい惡材料は認められない故である。今、今日迄に發表された豫想數字を列記すると左の如くなる（收穫豫想は單位千ブッセル）

	六月一日調	七月一日調
△多小麥作柄	七四·〇	七六·〇
收穫豫想	五三八·三三三	五七九·〇四〇
△春小麥作柄	八〇·〇	八四·〇
收穫豫想	―	二六六·二〇〇
△收穫高合計	―	八四五·二四〇

最近の民間豫想を綜合すると多小麥、春小麥合せて約八億五千萬ブッセルに上るべしと見積られてゐる。」

◇

こんな狀態でシカゴの定期相場も殆ど棒下げに下げてゐる。九月限について見るに四月末の一ドル六十六セント八分の三を高値に連日続落、八月七日には一ドル十三セント八分ノ三に落ち込み實に五十セント以上の暴落を示してゐるのである。然らばかくの如く小麥の增收が豫想さるゝ理由は何であるかと云ふにそれは產地の天候が本年は殆ど理想的に良好であつた爲めである。大體アメリカの冬小麥は前年の秋の終りに播付け多くの天候の經過を見るに園質期の當れるのであるが今シーズンの、初即ち三、四月頃には形勢は餘り面白くなかつた。例へば濕氣が不足だとか惡氣が酷いとかで四月一日調査の發表された作柄は六割八分八厘と云ふ過去數年來の不作を示したのである

資本金は二百萬圓以上 銀行組織株式に統一 金融調査會で決る

朝鮮に於ける銀行の健全なる發達を企圖する爲に去る二十一日から本府に開かれた朝鮮金融制度調査會は二十二日を以て特別委員會を終り、二十三日午前九時三十分から本府第一會議室に於て最後の本會議を開いた。劈頭有賀特別委員長から特別委員會の經過並に決定事項の報告があり之に對し委員から二、三の質問がありて、一々詳細に說明し二十項目につき、一々詳細に說明し報告あり並に質疑を繼續し

會合の邸は二十二日の幹事會において成行きを觀望し、積極的に安協點を求める勞はとらないことに決したが、これは大阪における船主側の安協態度までの經緯から見て再び兩者の妥協を策しても到底成立の見込なしとの意見が有力であつた結果である。卽ち幹事會の顛末である、しかし當時は依然有力なる陣營をもつて北鮮航路の受命に失敗した船舶が更に續いて可能性もあり、大阪商船が東京に入る可能性もあり、大阪商船も獨行の態度も益々濃厚となつて、一部では大阪商船は、昭和五

日銀券增發 十二億圓臺へ

月末と盆節季前で銀行券の發行は漸次增し鮮銀券は九千二百萬圓臺となつたが一方日銀券も二十二日は發行高は十二億三百九十萬四千圓と前日より一千七十九萬餘圓を增加し保外發行も二千百二十萬餘圓と前日より一千七十九萬四千餘圓の增加を示し日銀券は遂に十二億圓臺にのせた

預入增拂戻減 七月中の郵貯

京城府內各郵便局所で取扱つた七月中における郵便貯金は預入においては口數五萬三千七十三口、その金額四十六萬八千百十二圓にして又拂戻しにありては口數二萬三百八十二口、その金額四十二萬三千二百であるが前年同期と比較するに預入口數入分、金額一割入分いづれも增加し、なほ拂戻しにありては口數二割方增し金額は九萬減少した

鮮米運賃一層混亂 改訂を要求させる

朝鮮郵船は特別配當の變更も又は新規運賃の上昇要の配當をは見て、……

……しかしてこれは十分根拠のあることも爲米において發輸をみるため、これは[illegible]

通運と國際の步み寄り 運合問題進展か 九月中旬京城で會合

通運合同問題は內鮮通運側に於て國際通運側の立場を貸はねば全部全う出來ぬ色あり實現困難とみられてゐたが、鐵道當局および國際通運側の參加態度により漸く國際通運側とは合同條件を協議の上での運合に參加することとなつた。但し合同條件を檢して打合せを行ふはずである。しかして通運としては同社が從來合同問題の火の手をあげさせた關係で、參加體

總は運送業者の立場を貸はねばならぬので、大體において從來の合同實施の方法により合同會社の設立その他の方法により當局の參加を承諾せしめる方針で參加を承諾するに至らうとみられてゐる。なほ合同は從來計畫された合併一店主義では徒らに多くの資金を要し、延いては荷主側の反響を負ふに過ぎないので、通運、國際兩社を中心に鮮實な業者のみを網合することになる模様である

今度は品目別に値下げを要望す 仁川の解貨引下げ問題

【仁川電話】仁川解貨值下げ問題はさきに吉田仁取社長と仁川商議會頭の關係により二割五分程度の值下げを以て京城商業會議所と妥協成立し、去る七月一日より實行してゐるが、その品目別に值下げ率をことにし倚主張では今回吉田仁取社長と商議會頭の主張の不利を控へ、仁川商議會頭の議仁を持つて品目別に值下げ率を提示し再交渉を要求した模様である。關係者たる吉田氏がなほこれを以下に値下げをなさしめらるゝや否やは京城商業會議所の問題とされてゐるが諸般の狀況より見ると兒穀業の一分割引の態度をとることを、業者の懸念方針に讀みありとするも、當局の態度は消極的なるがまでに進歩したらしく、このまゝでも將來において變革をあぐるか。

海運不振運賃低落 引上絕望

來たる十一月一日が契約滿期となつてゐる鮮米運賃に關して船舶者側は引上げんとしてゐるが、船會社側では二十二日の會合で運賃の低落をとることを申合はせ、兩社の關係もあつて改訂期に引上げようとしても相當下げをやむなくされるであらうといはれてゐる。

京城商業會議所の態度いかんによつて更に一段料率は免れない模樣である

仁取米穀會 代理人會と改名

仁川米豆取引所仲買店員の組織せる米穀會は近く解散して市場代理人會と改名の運びとなり、目下寄々協議中であるが、今秋行はせらるる御大典に當つて基本金五千餘圓の中千五百圓乃至二千圓を支出して大々的に奉祝の催しをなしそれを機として組織替を行ふことになつた

東拓旱害救濟

東拓では旱害救濟の一方法として慶尚北道永川、慶州兩郡中三ケ所百二十町步に對し灌漑改善を施行することに決定し、既に一部の設計を終り地元民と協議中である

年度の命令航路問題を見越して朝鮮に挑戰するのではないかとまでいはれてゐる位で、本年の鮮米運賃は從來通り混亂狀態が濃厚となつて來た。」

米穀移出更に增加 六百五十萬石 外米粟は減る

朝鮮總督府調査、八月中旬における鮮米穀移出高は總計百十二石にして前年同期の百五十七萬四千八百七十三石に比して六百五十萬二千二百二十四石の增加である。輸入は外米二千九百七十七石移入一千八百五十六石で前年より二十九萬八百六十四石の減少であるが、粟の輸入は十九萬三千二百五十二石前年より六十八萬七千二百四十二石の減少を示した

若松磯田　一、八〇〇　一、三〇〇
若松伊勢　一、八〇〇　一、三〇〇
若松上角　二、五〇〇　一、四〇〇

しまひといはれてゐる若松が不調の爲鮮米の値を示せば左の通り何れも昨年より低落してゐる（トン付）

料金引上て 保險料增收

內地損害保險十四社の朝鮮火災保險プールは昨年九月から實施し、その後本年二月と來る九月一日から二回にわたつて保險料の引上げを行つたが、今その保險料を見ると移出米の增加につれて保險料も增加した。即ち、昨年は移出米六百萬石、この保險料百圓につき十五錢として（米價三十圓換算）二百七十萬圓であつたのが、今年は八月中旬までにすでに移出米六百五十六萬石に達し、米價を石三十圓と昨年同値に換算しても一方保險料が昨年より二錢方引上げられてゐるから、總額において三百三十六萬餘圓に達する譯であると

各道作物減收 東拓管內

東拓會社、鮮內各支店管內の作物狀況は黃海の三割八分減を筆頭に平安南北道の一割增を除き各道ことごとく減收見込である。各支店別管內減少步合は左の如くである

京畿二割八分減▲忠淸南北二割八分減▲全羅南北一割減▲慶北二割八分減▲慶南昨年と變らず▲黃海三割八分減▲平安南北一割增▲咸南二割減

中旬鐵道 業績

八月中旬に於ける鐵道業績は收入合計八十七萬四百二十八圓にして前年同期に比し十萬八千四百七十六圓の增加である、一日一哩平均收入は五十五圓九十五錢で前年に比し六十三錢の減を示した、之が內譯は左の通りである

▲乘車人員五四四、三六八〇▲貨物噸數一〇六、四一二トン▲旅客收入二〇、七〇二圓▲手小荷物收入三五五、〇七八圓▲貨物收入九一三トン▲旅客收入四九二、八三二圓▲倉庫收入一、入一六圓▲收入計八七〇、四二入圓

雄基土工入札

雄基前線土工其他工事は入札の結果、鹿島組四十一萬入千圓、秋山組四十三萬二千圓、宇都宮組四十三萬六千五百圓で、豫定額以上で再入札を爲し鹿島組三十九萬七千圓、秋山組四十萬五千圓、宇都宮組四十一萬圓で、再び豫定額以上なので鹿島組と交渉し三十六萬八千入百圓と決定した

商況

鮮魚軟調

京城鮮魚市中相場は昨二十二日より幾分軟調の風情であつて仁川スズキも廿五圓と五〇二圓五十錢、買數二千四百十七貫（單位十貫）

タイ五〇▲サハラ二五▲小タイ四五▲小シビ二五▲ブリ一八▲サバ一四▲アヂ二〇▲コノシロ二〇▲ボラ一五▲アナゴ一五▲ヒラメ一八▲スズキ二八▲ハモ三〇▲アワビ四〇▲ニベ一四▲イセエビ七〇▲ヨリ二五▲アユ一四〇▲上サッ二五▲カヂキ五〇▲並ザッ五▲カマボコ一三

鮮銀帳尻

鮮銀帳尻 二十二日 單位千圓 比前日增減

發行高　九一、三一四　增一〇三
正貨準備　四一、二三八　增
保證準備　五〇、〇七六　增

日銀帳尻（廿二日）

發行高　一、二〇五、三九〇　增一〇、七七九
正貨準備　一、〇六九、七四一
貸出高　五〇、〇二〇　減

東京コール（廿三日）

翌日拂　八厘五毛乃至一錢一厘
無條件　九厘乃至一錢一厘
普通　八厘五毛乃至一錢一厘

海外經濟電報

對外爲替電報（廿三日）

英貨倫敦　一志一〇片一六分ノ三
對米紐育　四四弗八分ノ七
上海　六八兩七分ノ三

倫敦銀塊　二七片一六分ノ三
紐育銀塊　五九仙ノ八
英米爲替　四弗八五仙四分ノ一
對米爲替　四四弗八分ノ七
米棉　十九錢高
印棉　五十五錢高
スチール株　一五一弗ノ八
アナコンダ株　六六弗二分ノ一

穂落

朝鮮水電をおこして北鮮の電化を企てた野口さん▲今度は石炭液化にも成功した▲そうして原料炭の探堀について總督府の明川炭鑛を五十余萬圓とかで賣約成立とか▲これは東拓への擔保であるが▲鮮銀の朝鮮炭鑛庫といひ今回の明川炭鑛何れも擔保流れの浮き上がり▲鮮銀幹部まだ來ないのに先程の古田總裁謝罪、獨で大きな顔で頭が白つぽくなつてゐるので合ふ人、いづれも驚いて、「總裁りましたなあ」▲古田氏舊ましたものこれが正味ですつて……▲白い髮をざん切にした所故鼠の乘州に似てゐるので見習ひ行政に通あだ名していはく「鮮銀の白鼠山」

株式

小腰乍ら 依然保合ふ

前場　昨二十二日後場小腰り安に寄付いたが、今朝は內地の良好に寄付の傾先、鮮株は當所も高値引となつたたかくて昨後場止に比し大新は同値であるが東新五十錢高であつた

小浮動の場面

後場　前場小腰の關先、後場はボケ氣味となり東新を中心に一般小浮動の場面を見せた、かくて昨後場止に比し大新三十錢安東新一圓安であつた

地合はよいがまだ小往來

久しく臨念されて居た當限落も大手筋の持ち崩へで無事平穩に納合したので波瀾は免れ、今朝は鮮株一齊に保合乍ら底堅調東新は百七十九圓丁に寄付アト上向きとなり引値は七十九圓七十錢と小腰りの場面を呈した、これは相場地合としては良好であつて此邊から上ぐく上り、九月にでも入れば東新百八十圓、五圓處の相場も出るであるまいかとも云はれてゐるが、材料なしの百八十圓搦みの小往來であらうとの觀測が多い

人氣の勃發は 一兩日中か

目下日支問題の緩和、貿易の出超と好材料は出揃ひて居り、又此の秋には御大典が行はれると言ふ人氣に刺戟されて來た形勢であるだけに株式界はポッく好化して來た形勢である然るに人手筋の出動があるので、依然閑散を續けてゐる仲し今朝は當限落であるので市場は一向と目立つた商內なく只新規の買物もしては小口筋

京取に對し解け商內

連日來鮮株の沈衰に禍されてゐた京取株は、今朝他株の底堅調を眺めて漸く盛返し二十五圓入十錢で口井頂り新田買び五十枚の解け商內があつた而して他株の好化と共に漸次好轉するであらう、從つて京取株も共際で殘するのではないかと觀測されて來た

商內は閑散 主なる手口

相場は小腰り乍ら依然保合の狀態なので、此邊そうへ大の入氣筋は手口とてはなかつた、かくて昨後場の出來高一〇〇枚に對し、今朝は京取五〇、大新三〇、東新一二〇、合計二〇〇枚に過ぎなかつた、このうち三〇枚以上の手口は左の如

大長後場休會

今二十三日は大株長期の當限落なる爲當地の大株長期後場は例月の如く休會した

代引變化なし

今朝の代引戾も商內閑散のため極して變化もなかつた

本玉

二十三日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

京取　買方正時一六〇京證三九〇　松山二一〇新田五六〇外小口二　店▲賣方白井六三〇古川一七〇　成清七二〇新田一〇〇金秀一、四二〇市川一八〇

鍾紡　賣方小口▲買方小口六店

大新　賣方正時三五〇金龍四〇〇　古川一七〇京證二三〇成左一〇　〇新田一七〇外小口二店▲買方　白井一一七〇古川一〇〇松山一　、四八〇金秀三〇〇白樂三一〇

東新　買方金龍五六〇京證一、〇　八〇新田二一〇外小口二店▲買　方白井一六〇正時九〇〇古川二　五〇松山二、〇四〇新田一〇〇　白樂一五〇市川一五〇外小口三　店

安取　賣方小口▲買方松山一七〇　外小口二店

大新　賣方白井五〇▲買方新田五〇　方正時四〇▲買方〇金龍四〇▲買方雙方小口

つよきよわき

株式　久しく臨念されてゐた當限落も無事に終つた、しかし今後は大手筋ノ態勢が何かの機會で來るから懸念が肝要

▲現在の趨勢は乗つても利食ひ出來ず買つても味のない相場であるから見送りも賢策であらう

△前場は小腰りを見せたが後場は又ピン留いた

期米　つい先達てまで二十圓が出そうといはれた相場が今朝は早くも三十圓に手が屆きそうになつて來た

△そこに相場の妙味が潜在してゐるわけだがそれにしても行くと來ると千丁に近い相場ひたからくのつたものけホックくたが旨々を逃れた人は堪らないとい、今朝の反撥なんか全く賣方の崩れ上げだと

△相場にはモウくが一番禁物だからこれ〳〵で先づ抜けも案外早く見らかも知れない

期米

買方の煽りて 意外の高値出現 先限二十九圓突破

前場　昨後場買方の利喰急ぎに下押し相場を出した為も含み相場は十三日を受けて大引しが如く買方が買はせてみ大新の當限一十七圓に寄付き、かくて前の中心に一十七圓六十錢先限一十八圓七十錢と前日の止値より一圓七十錢と前日の止値より二十六錢高に寄付いた、次で前日の止値より一圓六十一錢から三節は五十錢高となつた

十五錢と下押せしも題目は買方の強氣覆れ多く五節六十一錢から八節は更に九十錢と新高値に吹き上げるや各店より買方の底分物と場所を狙つて買方の煽りに安全なる遂に九圓の關門を無造作に突破して二十七錢と意外の高値を演出して前場を終つた

下げ澁り商狀

後場　阪地の上放れを入れたが、高値は⊙刃の買狙ひに先限二十九圓十九錢と反對に安く寄付きアト阪地の不勢を受けて九圓を割れ九十八錢下と押かれせしも、八圓深は利喰筋の買直しと阪地安に比し下げ澁り商狀を呈した

旱天續きで 賣方崩れ上ぐ

今朝阪地は前日と略ぼ變りない商狀であつたが、獨り當所のみが盛に九圓の關門を無雜作に突破したのは賣値から標上げに四圓近くも直つた相場として此邊一圓位の押目は當然あるものと見做し上手的に賣つて居る者や賣玉を抑圧へつ、

太のよく買る

買方の主力と目される⊕からは前日利喰的賣物を消する向多く今朝は週節に渡つてよく買り進み買玉は殆んど無くなつて居るが、一方田からも京城穀野所が吹向狙ひに賣物を注ぎ目下の底有力筋は何れも買進んで居る狀態であつた

入れを急ぐと否とに基く結果であ、して見ると本年の如く作柄は樂觀されてゐる上に相場は上げ步調に在るから此の十月限に對し新米が買方を脅かす丈け出廻つて來るかは疑問だと云ふ說もあつた

買方の今後は秋日和の如何

十月限に新米が間に合ふか否かは無論秋日和の如何に待たねばならぬが、一面には其の相場次第で多大の相違を生ずる事も勘なくない、卽ち過去の例に徴しても相場が下り向に在る年は十月に一般の豫想以上に新米が出廻つた年が多いが、反對に上步調の年は概して賣方の豫想を裏切つてゐる、是れは相場の足取りに依つて農家が刈

て來た手口が打續く旱天と作柄に對する被害の甚しきに鑑み、何れも鑑緩を生じ現物屋出せし結果で其他には大した理由なきも何分賣方は拔け賦の上に乃ち買つて出る手掛りがないので押目は利喰筋が玉を倍にして買直すべく待ち構へて居る際とてまた當分は押目待ちに押目なしの商狀を續けるであらうと觀測されてゐた

株式　京取市場仲買　京城明治町二ノ八七　京城證券株式會社　社長　南源兵衛　現株公債債券

京城穀物組合建値

小麥粉　先物品の入荷は引續き增加の勢力なるが當地は昨今米價高と內地小締り傾向とに寄め乎に手放さず形勢觀望の態で買物筋の買ひを入れ相場ヂリ高步調である

粟強硬　久しく沈衰してゐた粟は麥一擔と鮮米高に刺戟され作況良好を極めたる花崗地の折つて高値を唱へるので地方より寄せの奇現象を呈し一三十錢高騰したため……

▲ミートン　奮地物二十三圓六十錢京畿物二十一圓七十錢▲麥（特）十一圓九十錢▲粟、滿洲三十二圓六十錢近勝十二圓四十錢跳ね十二圓五十錢高粟十二圓二十錢▲小麥沙里院物十六圓入十錢黃州物十六圓信川物十六圓三十七錢▲大豆、極上九圓七十錢（中）七圓七十錢並五圓六十錢▲高粱九圓四十錢▲蕎麥（滿）十三圓二十錢▲小豆、西山物二十三圓二十錢▲胡麻（滿）二十七圓▲碎白米一等鮮白二十一圓一等碎白上二十四並十七圓五十錢

仁川正米

仁川正米　⊕出三等二十七圓九十錢四等二十七圓六十錢⊙四等二十六圓九十錢鮮上物八錢一圓在來種七錢九厘一等白米三十圓八十錢組合一等白米三十一圓三十錢大豆南山十九圓四十錢鮮粟十九圓冊錢長湍十八圓六十錢天安平澤十七圓卅錢の唱へであるが、早敷のため賣物なく取引は出來ない狀態である

安取粟取引

安東取引所二十二日の滿洲粟相場は左の通り

	前場 八月限	九月限	後場 八月限	九月限
寄付	出	六·〇〇	出	……
高値	來	六·〇〇	來	……
安値	不	六·〇〇	不	……
引値	申	六·〇〇	申	……
出來高		一	出來高	車

各地の天氣

廿三日午前

東京	晴天	木浦	晴天
大阪、	晴天	群山	晴天
神戶	晴天	雄基	曇天
下關	晴天	城津	曇へ
咸興	晴天	元山	曇天
新義州	晴天	大邱	晴天
仁川	晴天	釜山	晴天
京城	晴天		

株式（廿三日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期 / 大株短期 / 東京現株 / 東京短期市場

[illegible]

期米（廿三日）仁川

	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京 / ◎大阪 / 大阪現米賣買 / 各地正米

[illegible]

大豆前場出來不中 本日の出來値

[illegible]

◎大阪綿絲 / ◎橫濱生絲 / 大阪砂糖 / 京城手形交換高（廿三日）

枚數　一、三五六
金額　二一七圓五〇
　　　二二一圓五〇
　　　三一圓三〇

薩摩義士傳（第五回上卷）(155)

中村兵衛作
神保朋世畫

郡代の拒絕

薩摩藩士は江戶役人としめし合せ、幕府は薩摩藩士に卑劣なる陰謀を企らみ、これを苦しめ虐げては多くの自殺者を出させ、それを功に已れは主人の青木次郎九郎をも陷いれ郡代の要職を奪はんとした、江戶役人中の好物、日野役日野光五郎は、郡代役宅に來たつて、叉しても丹下と密談を凝らした。

「治水工事はあれ程邪げを致し、作れば崩し潰めば崩す、出水の度び每に、あれ程損所が續いて出るに、薩摩藩士は根気好く、克服に致ラく〳〵と鉄網致して、今は少々の破損をさせても、跡を直す事は何の手間もいらずして、元々通りに致すゆゑ、最早破壞破壞は何等の効もなく相成つた。ついてはこの上は彼等を苦しむるのは彼等の心を苦しめるより外はない。若武士を血氣に任せ、われ〳〵に手向ひなど致させ、それを名として罪に陷れんと思ふ。彼等は一切に手向ひ致さず、強き彼等は此手にものらず、さりながら他に手段はなくなつた。ソコで此度限らず叫き出したは、伯州山縣六といふ者、工事の人夫の手配をいたす者、勘定奉行の手先に人夫の差配を頼まれ手下に大坂へまで參つて、天満の平野屋なる兵衛と申す者をおどし、何萬といふ大金を借りしたとか。

この事について平野屋を取調べた上、いよ〳〵それと相判らば、伯州は此度は勘定奉行平田靱負の命により、大坂の商人より莫大な金子を借り出したり、薩摩の治水工事は、無借りの金銀によつて、成就させるものであると老中へ申し立てなば薩摩を責め一戰とも相成らう。この策は如何でござらうな」

丹下は何とかして、これを聞き出したか。江戶役人へ手紙認めて呼び出した。

「エ、江戶お目附、日野光五郎殿から申し附けによつて、大坂表へ參りたく、何卒十日程のお暇を願ひまする」

次郎九郎は苦い顔。

「イヤ丹下、それはお斷りしたがよろしい。當時當方には御用も多いからと申して……」

「左樣ではござりませらうが、折角のお申付けを背きましては……」

「イヤ〳〵背くのではない。お斷りを致すのだ」

「江戶役人衆の仰せを、無碍にお斷り致しましては、郡代の役目の上、爲になりますまいかと存じまする」

「イヤ先般の儀に、隨分なつて居るではないか。その方は御用向の申事を捨て、今日までドレ程の御用をつとめて居るか知れぬ。この度の一御用だけをお斷りしたからとて、何も御難なぞはあるまい」

「手前は最早日野殿へ、承知の由を申上げてをります」

「なぜ身共に聞はず、ほしいまゝにお受けを致したのだ」

「イヤそれは此方の手落と勝手に日野殿の申しつけをうけた身の勝手……相すまぬ事と、丹下は中々吟味しゆかぬゆゑ」

「委細心得た」

丹下はさきに郡代の相手の事に向いて、郡代の非を聞いた時、平田靱負にいはれた一語に、やゝ己が非を悟り悪の心を改めつゝあつたのだが、丹をふるに從つて、依然元の惡心に復してしまつた。

「これまでに江戶目附役に、手柄を認められてゐるに、中途でやめる事は出來ぬ。何としても主人背く事は出來ぬ、次郎九郎が、郡代の役を御免になり、この丹下が跡目に坐らねば、薩摩苛めはやめられぬ」

心ひそかにかう思つてゐた。そして今度こそはと、大阪行きを……

京城日報

婦人世界

九月の特輯 婚約時代號

□御婚約時代の節子[illegible]生活
□丸ビルに働く女と其生活
□避暑地で拾へばたしい誘惑實話
△生後一ケ年から學令前まで育兒法…竹内博士
△分娩時の消毒法と産褥熱…根本博士
△恐ろしい秋の流行病の豫防と手當…石川博士
△初秋に多い小兒病の豫防と手當…田村博士
△婦人身の上相談（解答數篇）…市川源三

大懸賞 美人投表
一等 [illegible]
二等 [illegible]

嫁ぎ行く娘の結婚資格一問一答 六医學博士
よき子を安らかに生む資格について—今井醫學博士
結核素質者とその結婚生活について—永井醫學博士
心臟、血管、腎臟の疾患について—服部醫學博士
遺傳する眼病と傳染する眼病について—宮下醫學博士
皮膚と髮の毛の種々の病について—梅津醫學博士
惡い遺傳とよい遺傳について—三宅醫學博士

□夏休中に良縁を打開け
□今月から實施される花柳病豫防法
□必ず罹らぬ花柳病豫防法
□程よく肥える法ほどよく痩せる法
□秋口の藥草採り方と用ひ方
□幼兒の吃音を家庭で直す法

如何なる肺病も絶對に療ると發見
ワカサギで肺結核根治 …醫學博士 小田部莊三郎
ワカサギの產地や形や用ひ方 …帝大理學部助教授 田中茂穗
實際患者の體驗 …古田花代子

手藝と美容
コンバル染蠟纈染　初秋の子供洋服
風變ビーズ編手提　輕々しい子供洋服
今秋の毛糸編物　流行の服裝と色彩
フランス刺繡四種　職業婦人によい秋髮
エプロン類シャツ　秋の美容と流行髮
優美ハンドバック　海で荒れた肌の手入
襟入れと巻頭入　キリザンと巻結方
卓上額面の装飾　初秋向き月光巻
水引の知識各種　脱毛を防ぐ手入れ
婦人服と子供服

沈默の塔…加藤武雄
濡珊瑚…小島政二郎
妖しき花…長谷川時雨
空に描く…谷崎精二
寂光院…北大路春房
壁紙の園…藤本斤夫

急告 本誌特選足利本銘仙一萬五千圓大懸賞付大賣出し 本誌特選コート地モダール及レヨナール大賣出し

價五十錢 送料二錢 振替東京五〇參貳六番 東京京橋 實業之日本社

資本金57,500,000圓
積立金61,550,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行京城支店

中央公論

思想惡導論…高畠素之
無產大衆黨の任務・目標と合同への展望…鈴木茂三郎
日支條約問題を中心として…小村俊三郎
文藝復興と資本主義…本位田祥男
田中對支外交批判
●自ら侮る勿れ…永井柳太郎
●田中外交の特質…山川均
●分裂外交の必然性…亀井貫一郎
床次竹二郎論…馬場恒吾
海外・近事 勞農ロシアの農業政策の悩み
社會・經濟 時評 ●床次氏の脫黨騷ぎ ●政策批判 ●外交調査會是非…吉野作造 ●不良生命保險の問題…牧野輝智
古今洞隨筆…河上肇

特選書報
○ネストリアンの十字（島居龍藏）
○羅馬のヴエヌス（濱口多里）
○火の信仰（[illegible]）
○蘇聖活動寫眞（森岩雄）
○映畫殿堂と大百貨店（辻恒彦）
○温泉ところどころ（後閑文之助）
○搖籃のベートーヴェン（梅津勝男）

小說 もどかしく…正宗白鳥
戲曲 一周忌…久保田萬太郎
小說 秋の花…近松秋江
戲曲 京都御構入墨者…眞山青果
□怪談…幸田露伴
高千穗…荻原井泉水
笑の文學の起原…柳田國男
社交ダンス…秦豐吉
逝ける葛西善藏氏
◇葛西善藏の思ひ出…廣津和郎
◇死の前の葛西善藏氏…佐佐木千之
法窓四十年の語り草…横田秀雄
新世界巡禮（第二信）—テムズに聽く—…谷讓次

九月號二十日出來 ○定價八十錢・送料三錢 ○振替東京二十四番 東京丸ビル七七六區 中央公論社

本社 和歌山縣那賀郡下神野村 紀伊棕櫚製株式會社製品
京釜線大田
棕櫚製品各種 鮮滿一手發賣元 畑孝三郎商店

公認 自動車運轉士養成 朝鮮自動車研究所

粉末 純乳 ラクトーゲン

牛乳煉乳に優る
夏の滋養品

ラクトーゲンは牛乳の様に腐敗し易くはありません
煉乳の様に胃腸を刺激する蔗糖を含みません、ラクトーゲンを構成する成分は母乳に最も近似し消化吸收極めて良好であります
更に又過去育兒にも保健にも最も優れた成績を收めて居ります
お乳の御撰擇を必要とする夏季特に皆様の御家庭へ御常用下さる様御奬め申します

販賣店 全國藥店 食料品店
定價 大罐 6.50 中罐 2.40 小罐 1.30
運賃ハ別ニ加算

乾卵食料品株式會社

商業登記公告 黃州出張所 [illegible]

商業登記公告 南原支廳 [illegible]

商業登記公告 群山支廳 [illegible]

商業登記公告 井邑支廳 [illegible]

商業登記公告 井邑支廳 [illegible]

商業登記公告 金堤出張所 [illegible]

商業登記公告 平壤地方法院 [illegible]

商業登記公告 鎭南浦支廳 [illegible]

從來通りといふので 會審問題全く解決

—支那側よく折れる

【上海廿三日發電】上海臨時法院の領事會審問題は一時決裂したことは既報の通りであるが、交渉使金氏が調停に立ち二十一日夜法院長何世楨氏の私宅に首席領事を招待し懇談を遂げたる結果、九月二日より實施の新規法に對する會審は從來通りとすることに決定を見た、支那側がかく折れて出たのは各國の反對によるものであるが、支那側の理由とする處は臨時法院の存在する限り會審を必要とするといふにあり、これにて條約締盟國の新實立節規程問題も全く解決を見た譯である

國民政府から米國に 一億元の借款申込

鹽税を擔保にして使途は建設費

【北京廿二日發電】國民政府財政部長宋子文氏は建設經費捻出の途を鹽税收入に見出し鹽税を擔保とする一億元の借款計畫を立て目下米國政府に對し駐支公使マックマレー氏を通じて交渉中である事が明白になつた、宋子文氏の計畫は支那全國の鹽税收入を約一億二千萬元と見積りおびたゞしき脱税を防ぐため現在の鹽税制度を改め生産地において支那側の手により徴税を行ふときは約四千萬元の增收を生ずることゝなりその使途を専ら建設費に限定するはずであるが、米國政府は右借款申出に對し日英佛鹽税保證國の諒解をまち大體これに應ずる心組を以て居ると觀測する

誠意を見屆け交渉に入る

それまで待つても遲くない 閣議の意見一致

【東京電報】政府の對國民政府態度は二十二日の閣議で大體意見の一致を見た、即ち國民政府の第二次照會によりその態度やゝ緩和されたる事は認めらるゝが、根本問題たる改訂二十六箇の解釋の點は依然變化がないのみならず國民政府の内情も同様、蔣介石氏の態度が今後如何に落つくか全く見當つかず南方派に近く訪來すべき前途の經過が行はるゝ實際もあるので、政府としてはその成行を見極めた上徐ろに國民政府が誠意を示すを待つのみである、右の我政府の態度となすものは南京事件、漢口事件、濟南事件等の懸案諸問題の解決を指すもの如く然して右諸事件に關し國民政府が日本の要求に應じ解決をなしたる後において臨時辦法を適用せず現條約の精神を尊重せしめて交渉に入るもおそからずといふ意見に一致を見た模様である

條約問題とは別箇に扱ふ

濟南南京漢口事件等 解決の曙光を得たるものから順次に交渉に入る

【東京電報】日支條約問題解決に先立ち政府は濟南事件をはじめとし南京、漢口兩事件の解決を希望してゐるもの如く取沙汰されてゐるが、目下濟南事件は交渉地および代表者の點に關して支那側の同意なきため行惱んでをり成行解決の見込なきものとされてゐる、政府部内の一部においては右濟南南京事件等を今次の條約問題と關連せしめてこれを解決せざる以上支那側の誠意は認められざるものとなし濟南事件解決交渉によつて支那側の誠意を見出さんとしてゐる向きもあるが目下の觀測によれば條約問題と濟南事件とは全然別個のものとして確然これを區別し何れを先に行ふべしと決定すべきでなく解決の曙光を見出し得たるものより順次これが交渉に入るべきであるとされてゐる

國民黨及び赤露との連絡

赤那側最も狼狽の點 コロンバイル事件と軍の配備

【奉天廿二日特電】昨年來戰線に出動中であつた吉林軍第十五師の第二十六旅の步騎兵千四百名は二十二日、千三百名は二十一日昭天より吉林省、黑龍江より東支西部線に向かつた、その後ハイラル蒙古兵變のため東部線各地より西部線に出動した後に補充として派遣を命じたのである

我軍 では從軍勤務至誠なる蒙兵が何時如何なる事件をひき起さないか[illegible]

多數 を備へ、興安嶺附近山野に神出鬼沒するので支那兵の討伐施設を極めまた蒙古服を着した ロシア兵や中山服を着た蒙古族系の支那兵多數は精銳なインノ式銃を有し明かに赤露および國民黨と連絡あるものらしく支那側は狼狽の模様である

兵力比較【東京電報】ハルビン二十三日發東支鐵道所得情報 現在までにコロンバイル側で編成した兵力は約千五百名で、支那側のコロンバイル内に侵入したものは六百名をこへてゐないもの如くである、これに對し支那側は在來の一旅の外に奉天から來援すべき步騎兵各二旅もまた十八日から八イラル方面に到着しつゝある

コロンバイル政府 の兵力は事件發生前は八イラル事件發生のため東支鐵路西部線方面に出動配備した兵力は約二千で、機關銃八挺、迫擊砲四挺、また滿洲里には目下步兵一千七百、機關銃四、迫擊砲二、野砲四門がある、興安嶺の山上には野砲を据えて襲撃に備へてゐるが まで五千余りの兵力であつたのがその後ソロン、ブリヤート、その他各種族より編成した剽悍無比のものの野獸にひとしく山野を駆つゝ射撃に巧な蒙古兵數千の如き恐るべき兵隊千五百名を增加し、眼前な支那兵を悩まし ラシュウキッチが蒙古傭兵部と協議の結果をとげた根據地である、アルシヤン、オンセンチブキンには大砲二門、機關銃二十門、機關砲小銃

王樹常軍を更に派遣

【奉天廿三日發特電】督辦は廿二日更に昌黎にある王樹常第十軍をコロンバイルに派遣して徹底的に討伐することになつたがそもそも何分該地は廣漠たるところでありこれが討伐はなかく容易でないから結局政治的に解決をはかるより外に方法はない、しかしコロンバイルにおいてはあくまで獨立を宣言して鐵道以外の實權を握り今後支那兵を絶對に入れぬと聲明した

虚に乘じて聯軍盛返す

張繼堯軍攻撃を開始 安福派及び舊直隸派の鎮士が此の時とばかり頻に策動

【北京二十二日發電】蔣介石、閻玉祥氏等をはじめ國民革命軍首腦の南下以來京津一帶に蟠居する山西派馮玉祥派武漢派等の各軍が内訌を續けつゝあるに乘じ天津における安福派および舊直隸派の鎮士連が段祺瑞および曹錕兩氏を中心に活動を開始し河北省、直隸東北部に押籠められ潰退兩派に陥れる直隸山東聯合軍を利用して北京奪取りの計畫を廻らしつゝあり、すでに兩派の有力者は私財を投じて直隸山東軍の軍費にあてたといふ説があり、その結果北京の東方玉田附近の直隸山東軍張繼堯氏の部隊は二十一日より李品化氏の率ゆる第四集團軍第十二軍に對して攻撃を加へ引續き戰爭繼續中である蔣介石氏配下の徐源泉兩軍が張軍に内訌のおそれあるので張家口方面に移駐する模様命して來た

關內の直軍掃蕩

學良氏の措置と相俟ち 白崇禧軍準備

【北京廿二日發聯合】北京軍事當局の語るところによれば、張學良氏は外交關係のため未だ白旗は掲げぬが國民政府に服從の誠意を有し蔣介石氏の對兵案に從ひ東三省の軍隊を十五個師に縮小し、關内にある直魯聯軍を陶汰して四個師に縮小し褚玉璞、張宗昌の兵權を殺ぎその生活は奉天で保證する計畫であつたが、張宗昌氏は頑強にこれを斥けるに至つたので張學良氏は遂に武力解決を決心し湯玉麟、韓千山氏に對し張宗昌軍の熱河進入防禦を嚴命した、白崇禧氏は關内和平解決絶望と見て張學良氏と呼應して再び關内の直魯軍に對し積極的行動を開始する事となりすでに萬般の準備を終つた

魏軍敗退

第三集團軍も擊退さる

【東京電報】天津日本軍司令部着電=十八日夜玉田方面において魏益三軍は約軍および張宗昌軍の攻撃を受けて敗退しその一部は張軍に投

李石曾氏の辭職を認む

【南京廿二日發】本日の中央政治會議において李石曾氏の北平政治分會首席辭職を聽許し張繼氏をその後任に任命するの件を可決した なほ北平政治分會委員に劉鎮華、北平市長に何某氏が新に增加任命された

張繼氏を任命

北平分會首席に

【南京二十二日發電】本日北平政治分會首席に張繼氏を任命した

圓滿に解決

佛伊兩國と南京事件

【上海廿三日發電】國民政府は王正延氏の命により過日來佛伊兩國領事と南京事件解決について交渉中の處何れも交渉圓滿に解決し佛國は近く批准を待つて公文を交換するはず、又イタリーも近々公文交換のはず。

獨逸公使歸京

【北京二十三日發電】獨支新約締結後南京より漢口方面に旅行したドイツ公使ボルヒ氏は二十三日夜十時京奉線で歸京した

前觸れほどでない

全滿聯合會議

【奉天廿三日特電】鮮滿各地聯合會議は廿二日奉天總領事館にて開催されたが、別にたいした問題なく單に與地鮮人の土地商租問題につき多少の議論があつたのみで、結局今後充分の保護につとめる事に意見が一致した、又不良朝鮮人問題についても充分各機關一致してその取締に當たる事として論ぜられあまりに大げさなるに反して問題は何れも平凡であつた

次官會議中止

【東京電報】二十三日の定例事務次官會議は別に議題もないことゝて中止した

軍縮委員會延期となる

英佛協定に兎角不滿な米國に氣兼ねして

【パリ廿一日發電】英佛海軍協定の目的は九月の聯盟總會に先立ち軍縮準備委員會召集を可能ならしむるにあつたが同委員會は遂に延期に決した、即ち軍縮委員會委員長ルードン氏が關係列國の意向を探つた結果一般的協定の見込み充分ならずと見てこれを延期する事となつたものであるが、特にアメリカが英佛協定の内容につき不安の意を表したことがルードン氏を動かしたものと見られる 佛以外の海軍々縮委員會參加各國の同意賛成を得た時初めて効力を發生する事になつてゐる事實に見ても明かである、妥協條件は既に賛成各國に通知されてありアメリカ政府の如きは二、三の點について解釋を求めイギリス政府はそれぐ\これに對し回答を與へてゐる

協定は極めて卒直なもの

イギリス消息通談

【ロンドン廿一日發聯合】過般成立した英佛海軍々縮妥協案の背後には何等かの陰險な意味が含まれてゐるとの説が傳へられてゐるが妥協成立の精神を熟知せるイギリスの或る筋では右の説を極力非難し英佛軍縮妥協は極めて卒直に行はれたものであつて軍縮以外に何ものもない該協定の規定が[illegible]と加へ說してゐる然しこれを一度世界に公表してしまへば後から改正[illegible]

南洋でも日貨排斥

關西代表當局と懇談 本年中に調査員を派遣す

【東京電報】日貨排斥は支那のみならず南洋にても執拗に續行され我輸出貿易にすくなからぬ打撃を與へてゐるため關西商工會議所代表藤柳大阪、鹿本神戸、松尾京都各會議所理事は廿二日上京し午後二時外務省に吉田次官、矢田上海總領事および佐藤代議士と會見し政府の對支經濟政策につき意見を交換し日貨排斥對策につき懇談した 尚南洋に於ける日貨排斥對策として政府は從來の商品の仲介をめんとする關西側の計畫に諒解を與へたので、本年中に調査委員十名を南洋に派遣し輸出品の取引關係を調査する事となつた

軌道令發布近づく

現在鮮内における軌道の監督は大正九年頒布となつた朝鮮軌道規程を準用し特別の法規がなく種々の不便があるので、鐵道局では内地における軌道法の發布以來これに倣ひ準じて軌道令を制定することゝなり、三年來案を練つてゐたが、最近法務方面、内務、財務局との間に草案に關する打合せも終了したので、一件書類は近く法制局に回附せらるゝこととなつた。從つて遲くとも年内には發令のはこびとなる見込である。新令の内容は大體内地の軌道法に準據しこれに朝鮮特殊の事情に基づき小部分若干の相違を有する程度のものである。内主なる相違は軌道敷設は原則として専用道路を有せず、從つてこれが敷設に際しては道路管理者よりの許可を要する規定となるため軌道令は道路に關する法規と種々の關係と交渉を有するが、道路に關する法規は内地においては道路法、朝鮮においては道路規則および道路取締り規則あり内鮮法規の内容相等しからざる點があるので延いてこれに交渉を有する軌道令と軌道法との間にも若干の相違を來たすことになつてゐる

草間財務局長

東上前に北鮮地方へ

草間財務局長は本府における來年度豫算の査定が大體一段落をつげたので來月一日頃東上することになつたが、その間の數日間を利用して咸北方面より間島方面の旅行に出かけることになり京城出發は二十五日になる模様である

遞信吏員增員

判任定員二十五名

今回勅令第百九十五號を以て遞信官署官制中改正を加へられ判任定員廿五名の增員を見たが、右は九月一日から咸鏡線全通に伴ふ郵便車中扱ひ開始その他業務増加の結果であつて、郵便列車の運轉關係は京城清津間、京城會寧間に毎日各往復の直通郵便を運轉して車中取扱を開始するもので、從來元山清津間船便を利用して居た小包郵便をも汽車便途に變更され、又通常郵便の關係においても從來毎日一回の連絡が二回に增加され著しき迅速となるものであると

郵便逸達制限を撤廢

九月一日から 西伯利線經由の

【東京電報】從來我國よりシベリヤ鐵道經由で發送する郵便物には一部の發送制限即ち差出人において「シベリヤ經由」の指定をなせるものに限定されてゐたが、最近歐亞間の最速連絡路たるシベリヤ經由の輸送力增加により歐亞間の郵便運送が最も有利とするので、遞信省では來る九月一日より右指定の制限を撤廢してヨーロッパ、アフリカ、ペルシヤ、イラーク、アラビヤ、印度および地中海沿岸諸國あての通常郵便物はすべてシベリア經由で發送することに改正した、尤も差出人において前記の諸國（ソヴィエト聯邦を除く）あて郵便物に指定をなせばその指定された經路で發送方を取計らふと

新黨廿一名となる

併しまだ甚だ心細い第三黨 目下の政黨分野

【東京電報】民政黨脫黨代議士の新黨組織一部は新黨參加のため廿三日午後五時半臨時總會を開き新黨を結成した新黨は同氏の參加によつて廿一名となつた、なほ現在の政界の分野を示せば左の如くである ▲政友會二百十八名▲民政黨百九十四名▲新黨倶樂部二十一名▲無所屬八名▲明政會五名▲實同三名▲革新一名▲新黨一名▲計四百六十二名（缺員四名）

花城代議士民政黨脫會

新黨に入る

【東京電報】民政黨代議士花城永渡氏は二十三日漢口總裁に對し脫黨届を提出すると共に床次氏を訪問し新黨參加を表明した

幸先を祝ふ

新黨倶樂部會合

【東京電報】新黨倶樂部では二十三日午後三時から丸の内昭和ビル本部に床次、榊田、金杉、中西、本多、志村、岡、溜田、花城、東郷の諸氏参集先づ廿二日花城氏が民政黨より脫黨した事を報告し同氏あて到着した左の來電を披露した只今南郷總裁民政黨幹部全部脫黨し新政黨參加に決す かくて澤田、花城兩氏の入黨挨拶あり午後五時半散會した

民政黨幹部手分けして

脫黨引止めに努む 此の上動搖はあるまいと

【東京電報】[illegible]

政友會慰勞宴

【東京電報】政友會では二十三日正午から芝三緑亭に總選擧當時の應援弁士約百名を招待し慰勞宴を催した。參會者は田中總裁、島田幹事長、鳩山、前田、山口兩政務官ら五十餘名、田中總裁の挨拶後、同に代つて山口政務次官の挨拶あり、三時半散會した

脫黨者 は二十名を越えんとする形勢である一方、床次氏の脫黨を機として政友黨系中の不平分子が幹部攻撃に名をかり日頃の不平不滿を晴らさんとする機運があるので、幹部はこれが對策につき寄りくく意見の交換をなした結果、政本黨系に對しては[illegible]、舊政友系に對して[illegible]、舊憲政系に對しては[illegible]、舊民黨系幹部が各手分けして結束に努めてゐる、政友系に於ては江木、安達氏が陣頭に立ち片岡直温、小寺謙吉、降旗元太郎、富田幸次郎、田中善立氏らを始め

不平組 と目せられる人々に對し懇談に努めてゐる、かくて幹部は早晩政友系に脫黨するものは恐らくあるまい、殊に政友系の幹部を二十名以上に食ひとめる見込であるとやゝ安心してゐる

日本議員團長

野田氏に決定

【東京電報】萬國議員商事會議に派遣された日本議員團の團長は二十二日ベルリン日本大使館で互選の結果政友會代議士野田俊作氏に決定した

農相箱根行

園公をも訪ふ

【東京電報】山本農相は二十三日午後一時半東京驛列車で箱根に向ひ二十八日歸京の豫定であるが、この間農相は御殿場に西園寺公を訪問し最近の對支外交その他内外時局問題につき詳細報告し西園寺公の諒解を求むるはずである

プラタップ氏

北京に滯在中

【北京廿三日發電】アフガニスタンの志士プラタップ氏は先般來北京に滯在國民政府方面と連絡しつゝあつたが昨夜京綏線にて本秋同國カブールに開かれる汎アジア聯盟大會に出席のため日本側代表今里準太郎氏の到着をまち近くシベリア經由出發するはず

鮮產品斡旋

京都の大禮記念博と朝鮮物產協會

朝鮮物產協會では今秋京都に開催さるゝ御大典記念博覽會を機會に同博覽會内朝鮮館内に特定販賣所を設け從來内地において頭角されてゐるに拘らず消費者から價値を理解されない米（玄米、精米）大豆、栗、海苔等の見本を陳列し特定日を設けその時間は兵庫、京都、大阪、滋賀、岐阜等から需要家を招待し右實物見本の閲覽を乞ひ、各見本による産地の狀況、生産、價格、包裝、移出狀況および從來の移出方法等を説明し實受希望者の求めに應じ、即時電報を以て出產地と交渉販賣の斡旋に盡力する由

電信音響機設置

北鮮各地及び黃海道各地に電信音響機を設置して郵便所に電信の迅速をはかる事として遞信局から分掌局へ工事命令を發した

茶話

▲南無天理王命に何ほどの靈験あるかは知らねど▲教徒二十萬信徒四百萬と聞いたら▲おみき婆さんの威力もまた大なりといはなくてはならぬ▲呼吸を拂ふて田舎たまへとはアーメン宗の句のたぐゐにして▲呑み込んで臨くに限り齒牙にかくるにおよばぬ▲やはりお地藏の柔え日のきしんの心を信じて▲悪きを拂ふて助けたまへと唱名すれば▲大した得にもならぬとして損はしないはずだ▲にも拘らずこゝに大西なにがしなる誇大妄想狂者あり▲自ら甘露臺と稱し信者多くも神のみ名を以て呼ばしめたとあるので驚き入る▲何をしたかは不敬事件だけに書きしるすわけにまゐらぬが▲兎に角しるしさへ出來ぬほどの怪しからぬ文字の羅列だ▲中んづく聞くに堪えぬは珠數つなぎにあげられた犯人の中に將校が二三あることだ▲[illegible]しともおしい▲世をあげて思想にもむくときわが軍人ばかりはといふので▲迂闊があつてくるものをその軍人が不敬罪であつたりしては▲國に支柱を失ひ顔に手をそ[illegible]なくドアに閂のはづれたやうな氣がするではないか▲チトしつかりせんければならぬ

—人—

◇石川消人氏（軍醫監軍務部長）三宅二一氏（軍醫正軍醫部員）府任挨拶のため府内各所訪問
◇伊藤勝二氏（大阪兒童愛護聯盟主事）釜山、慶州より廿二日入城
◇山本正雄氏（裡里農林學校長）廿三日夜入城龍山屋へ
◇大木房男氏（全北商事支配人）同日入城不知火へ

旱害救濟方針

今年の旱害は大正十三年の被害程度以上で、これが救濟對策に關しては殖產、財務當局において具體案の作成に努めつゝあり近く成案を得る事になつて居るが、結局本年度第二豫備金額數百萬圓を使用する事に決定するらしく、その上は第一土木事業をおこして勞銀の全鮮的撒布をなし又一面被害甚しき地方には食糧を與へ種子代を支給し同時に副業の奬勵をなす事となる模様である

肥料低資貸出

手續簡略希望

[illegible]

京元沿線旱害著るし

山本技師談

[illegible]

經濟

濟州島軌道

具體的進捗

昨昭和二年八月三十一日附許可濟の濟州道軌道會社の計畫による濟州島の海岸に沿ふて同島を一周する軌道は、その後、計畫著しく進捗し、目下第一期計畫線全長山里間三十哩の建設につき工事施行認可の申請中であるが計畫の概要は左の如くである ▲區間島內一周一哩程百二十哩▲軌間二呎▲動力、人力（手押し）▲建設豫定費、七十五萬圓▲第一期計畫、金寧扶寺里間一十哩の建設▲車輛、何れも無蓋車にして客車は四人乘、貨車は半噸乃至一噸積

東株短期後場

新東　百三十六圓（二十錢高）
大阪　五十八圓八（十錢高）
大新　百七十八圓六（四十錢高）

◎期米◎

大阪期米市況（後場） [illegible]

各地期米後止 [illegible]

大阪市中在米高 [illegible]

東京深川在米高 [illegible]

鮮內延べ（廿三日） [illegible]

釜山米穀市場

[illegible]

大邱米穀市場

[illegible]

群山米穀市場

[illegible]

仁川各店俵合（單位百石）

[illegible]

仁川穀物出入（廿三日）

[illegible]

◎市況◎

海外砂糖市況 [illegible]

大阪市中外棉唱へ 前日比較 [illegible]

綿布引締 [illegible]

◎株式◎

大株短期引際 [illegible]

横濱生絲後引 [illegible]

御大典記念事業に就て

今秋執り行はせらるゝ御大典を記念するため、多くの事業が既に計畫されて居る。新しき時代において企てられて居る。新しき事業に邁進するの日を、新しき時期を劃すべき御大典のその日に選ぶといふことは、誰でも思ひ付きさうなことであるが、誰が思ひ付いても都合ふさはしき著眼といはなければならぬ。恐れながら、今上陛下、いま皇位におはしまし、その統べたまふ國もまた永き未來に限りなき發展が續いて居るのである。このときに企つる事業なるがゆゑに、必ずや永世不變の生命を以て、生々發展し行くであらう。企てらるゝ事業をめぐる人々の熱しも徹く徹念なくではならない。かくて御大典記念事業は、都鄙を問はず各地に、各種の形を備へて出現するのである。

◇

記念事業は記念の事業なるがゆゑに、記念として後世にまで永續し發揮するものたるを理想とするであらう。即物的、公益的、組織的に組成せらるゝにしても、組合、團體、會合など人的に組成せらるゝにしても、たゞ一時限りの催しに過ぎざらんよりは將來に永續することを、企劃者は欲するに相違ないであらう。しかしながらわれ等はさうはおもはない。むろん一たん創設したるものなるがゆゑに、永くその形態を保續することを希ふとするのではないけれども、さりとて一時限りのものたるのゆゑに、記念事業にあらずと貶斥するのは偏狹に過ぎる。たとひお祭騒ぎとばかり見ゆる催しであつても、その盛大なりしことが永く人々の記憶に存して、忘れがたき印象を殘すとすれば、效果的な記念事業といはざるを得ない。畢竟御大典記念事業は御大典を祝福として企てらるゝものなる以上、有價値にして有意義でなければならない。

◇

御大典記念事業が有價値にして有意義なるを必要とするのであるから、有價値にして有意義なる觀點から、いかなる種類の事業たるを問はず記念事業と稱して差支ない。則ちわれ等が記念せんと欲するところのものは、從來何かを指標とする記念事業が既成し、すでに有形無形に終りてをるものゝ如き、このたびの機會を以て斷然廢棄しまたは立て直しを行ふである。それ等の事業の企劃者も認めは歎ずべきであり可悲であつたに相違ないけれども、年を經るに從ひ漸く疲弊を來し、或は當事者の意思によらず、[illegible]、或は他に讓ることが、遙かに望ましい情况になつたといふのがあらう。かくの如きは速かに整理せらるべきであつて、今秋の御大典の如きは最も好き機會を提供するものである。

◇

御大典は御一代御一度の盛典であつて、國民的讚賞を行ひ、時代的記念を表すに最適の時期である。しかしながらこれが記念にあたつては、あくまで眞實でなければならず、また誠實でなくてはならぬ。いやしくも形式のみなるものは嚴にこれを戒めなければならぬ。嚴しく謹まざるべからざる所以がしからざるべからざる所以のみならず、その心は眞摯の[illegible]する方へも選擇されなければならぬ。すなはち過去の同種事業にしても、御大典を迎へいよいよ光輝をあらはす底のものは保續するの必要があるけれども、しからざるものはこの機會で顧みないやうにすることも、御大典の紀念を表はしめざる一つの實踐項目といへるのである。關係者において三思せんことを希望してやまない。」

日貨排斥で 物資缺乏 廣東方面一帶に 反感漸次增大す

【東京廿三日發】日貨排斥の結果昨今廣東方面に物資缺乏を來たし排斥運動に對する反感が漸次增大してゐるとの報道に關して一部當局は二十二日[illegible]に質問を試みたが當局は支那の日貨排斥は局部的又は地方的に多少づゝ區域の別があり、これを總括的にみれば確たる定義を下すことは困難であるが今[illegible]した結果、今日も何ほ彼の地には相當のストックある見込みで支那商人も排日運動弱發の兆を豫想して見込み仕入れをなしたものと思はれる、從つて排貨の先行き如何はまだ明かでないこれも一時的現象とみて將來鎮靜の日が來れば再び反動的に對支貿易の活躍を豫期することは當然であるが現況如何と言へば文字通り不振であることは已むを得ない、と言ふにあつたと

關內直魯軍を 武力で掃蕩 學良氏の處置を不徹底とし 近日中に積極行動

【北京廿三日發】北京衛戍司令部および京內總監部撤廢後關內直魯軍の掃蕩に關する張學良氏の處置は不徹底にて漸次增加の傾向あるため武力をもつて解決するに決し白崇禧氏をこれが前敵總指揮に任命し新衛戍司令として近日中に積極的行動をとることゝなつた

第二條だけが 支那の收穫

【北京二十日發】獨支關稅條約締結に際し支那側は絶對平等の相互的條約であると宣傳してゐるがその實從來ドイツが最惠國待遇を[illegible]たといふに過ぎずこれによつて支那側が現實的にうるところは何もない、たゞ第二條において兩國が絶對平等の原則に基づく通商航海條約の締結に約束したところに支那側として大なる收穫があるといひうる。

初等教育と 國字問題

カナモジカイ支部 (10) 武田知星

(ロ)やまとことばは變化し、支那ことばは變化せぬ。わが『やまとことば』は膠著語といつて、名詞の作用をたすける『テニヲハ』があつたり、形容詞や動詞は語幹と語尾とにわかれて、その語尾は一定の規則のもとに、いろいろに變化することばである。しかるに支那ことばは孤立語といつて一語一語の映のすがたは、すこしも變化しないで、たゞ語序や語の順序で、ことばの品詞がきまるのである。たとへば やまとことば花ヲ折ル、眼ガ二[illegible]行學校、支那ことば—折花、の類であるが、『をる』といふ動詞につげてみると、

やまとことば
過去 すでに花を折りました
現在 いま、花を折つてゐます。
未來 これから、花を折りませう。」

支那ことば
過去 既折花
現在 今折花
未來 將折花

のごとく、わが、やまとことばの時の變化しました、ます、ませう—に對して、支那ことばの『折』は依然として『折』であつて、たゞそのまへにおかれた、—既、今、將—によつて、時の區別をなすにすぎない。」かく支那ことばが、一語としては、なにら變化をもたないことばであるから、これをかきあらはす文字もまた、變化をもつ必要がない。そこで支那に一語一字主義の文字たる漢字が發達したゆゑんである。ところが、わが、やまとことばは、まへにも、のべたやうに名詞ですらも孤立しては完全に意味をなさぬし、動詞、形容詞にいたつては、いよいよ變化にとんでゐるから、變化をもたぬ漢字で、これを、かきうつしてゐては、とうてい完全を期することができない。そこで文字のなかつた我祖こそ、しかたなく支那文字を借用して、國語をうつすことを、こゝろみたが、とうとうその煩にたえずして、カナ文字が創造せられたのである。ところがこまつたことには、われらの祖先たちは、わが國語をうつすに、全然漢字と縁をきることが、できないで、無理に漢字をもつて、かきあらはさうとしたために、こゝにつひに世界無比なる『おくりがな法』といふものを發明して、いよいよ漢字の使用を無制限なものとして、千數百年間、致命的にくるしみながら、いまもつて、めがさめぬ。

(ハ)やまとことばは音聲できゝわけられる、やまとことばは音聲できゝわけられるが、支那ことばは、かいた文字で、みかけねばわからぬことばである、すなはち支那ことば『セイ』は、生、聲、聖、政、勢、晴、西……などとなつてセイときいただけでは、いづれに判斷してよいかわからぬ。そこで自然文字にかきわけねばならぬがこれを、やまとことばにて、ウマレル、トンボ、コエ、ヒジリ、マツリゴト、イキホヒ、ハレ、ニシ、といひわけるならば、きいただけですぐわかる。」なぜ支那ことばは、かきわけねばならぬかといへば、同音語がおほいためである。

『カンジ』が よくない。」
漢字 がよくない。
幹事 がよくない。
監事 がよくない。
感じ がよくない。
『キクワン』が わるい。」
貴官 がわるい。
汽管 がわるい。
器官 がわるい。
氣管 がわるい。
機關 がわるい。

のたぐひで、漢字だけではわかりにくい。」なるほど、やまとことばにも同音語がある。しかし、支那ことばのごとく、いちじるしくおほくないのと、大體アクセントで區別ができるやうになつてゐる。もつとも、わがくにのアクセントは關東と關西とでは余ほどおもむきを、ことにしてゐるけれども、文部省は大體東京地方のアクセントを標準アクセントとして、統一する方針のもとに研究をすゝめてゐるから、やがて確立する時期もちかきにあらう。余談はさておき國語についてみると(△はアクセントの位置)

『ハラ』(のはらの意味)
『ハラ』(おなかの意味)
『アメ』(そらからふるあめ)
『アメ』(たべるあめ)

アムステルダムから

(2) 社友 宮田保

やがてドイツの國旗を中にわが日章旗が朗かに翻るかへり數萬の觀衆總立で歡聲せし時、感激の涙はとめどなく流れた遂に人見嬢によつて劃期の國旗は擧がる

一着ラットキー(獨乙)二分十六秒五分の四
二着人見嬢(日本)一着との差一米

三等ゼントゼルク(瑞典)
四等トムソン(カナダ)
五等ローゼンフエルト(カナダ)
六等マグドナルト(米)

間もなくアナウンサーによつて三段跳の成績は發表された。一着織田(日本)と朗らかに通告された時、拍手は雪崩をうつて湧き起る。萬歳の叫びが選手席のスタンドより起こつて來た。やがて日章旗の大旗は朗かに高く上り東風にひるがへれば從つて萬歳の歡聲も一段と高く進む。この感激の波が[illegible]に湧き起つた。誰が感激なくしてこれを仰ぐことが出來よう、日本人としてこの光景を仰いで泣かざるものは幾人かある、選手も應援者も淚の中に[illegible]手と歡呼は再び場內をゆるがし終れば拍英獨をはじめその他の國々の選手から盛んに拍手喝采が聞こへてゐた。織田選手によつて北米一角旗上り國歌は吹奏されたと」

アムステルダムのスタヂアムに輝く

× ×

一等 織田幹雄(日本) 一五、二一
二等 ケーゼー(米) 一五、一七
三等 ツーロス(フィン) 一五、一一
四等 南部忠平(日本) 一五、〇一
五等 ツヲニーラ(フィン) [illegible]
六等 ジャピネン(フィン) [illegible]

(八月二日夜稿)

所屬さだかならぬ 茫寞たる大平原 大興安嶺の奧地に橫はる 問題の呼倫貝爾

時代の推移は國際紛爭の北境に[illegible]となり蒙古は數ケ月の東三省は實に[illegible]擴し擴く東部蒙古の[illegible]太國[illegible]も[illegible]となり[illegible]を計劃に因んで[illegible]の機會のとうたるところを共に[illegible]ときえうせじまつた。かくて東三省の[illegible]はその[illegible]がひとり實權つて立つべくあまりに重きに過ぎた國民[illegible]と鐵道を經する一面の[illegible]

め嘗て帝政ロシアが外蒙に牢固として拔くべからざる勢力を有するに至つた今日最も重要性を帶びて來たが、しかも同地方の事情は殆んど世人に知られてゐない。實際呼倫貝爾をひろげて見ても呼倫貝爾は斷然黑龍江省の奧地に介在して支那領とも[illegible]つかずさりとて獨立した國家でもなし元より露國にも服せず[illegible]として數千年の[illegible]

の地であるが歷史に徵すると黑龍江省の管下にあつて內外蒙古やロシアに隣してゐることは明かである。然し地理的に觀察する時は黑龍江省の本部とも稱すべき嫩江流域地方とは大興安嶺山脈で隔てられてゐるに反し外蒙古車臣部とはケルン河流域の原野と連絡してゐるのである黑龍江省に屬してゐるが寧ろ外蒙古の一部をなしてゐる如き觀あり。事實清朝の如きも外蒙古との關係により此地を重要視してゐる。住民についていつても蒙古人二萬八千人、ロシヤ人二萬七千五百人、支那人一萬六千人といふ割合で既にロシヤとは一衣帶水のアルグナ河を隔て、而も額爾古納右翼旗地域となつてゐる。この地理的關係から見ても呼倫貝爾は住民が外蒙古或は帝政ロシヤとは接近せんとする傾向があるのだ

勞働者保護の 法規を設ける

實狀を調査して 社會局で立案中

【東京】礦山、工場に働く勞働者に對しては工場法および礦山法或は鑛夫勞役扶助規則、鑛業保險法規によつてそれぞれの保護が加へられてゐるに拘らず、商店、會社、銀行、醫院等に働く勞働者に對しては未だ何等の保護法規なく全く自然に放任されてゐるので現在これ等の中には頗る過酷な勞働を強ふるもの少くない。しかして彼等は小人數づゝ各所に散在しその間何等有機的聯絡を缺ぐために鐵道、工場等にみるが如き一致團結して多數の力によつて自己達の待遇改善の方策を講ずるが如きことが出來ず、その雇傭條件等は全く資本家又は雇主の一方的意思によつて決せらるゝ實情にあるので內務省社會局においても夙に考慮し[illegible]の目安がついたので近くその立案に着手する段になつた。しかしてその對策として最も有力に唱へられてゐるのは保護法規制定案で一般商店勞働者、たとへば[illegible]の支配人から下に至る女中、丁稚小僧小使給仕料理人女中[illegible]等を包括する保護法規を制定して彼等の勞働時間休憩時間、休日、雇傭契約、勞働者の扶助規定、給金又は手當、居住條件、衛生設備等の最少限度の規定を設定すべしといふのであるが成案を得るまでには前述の如く小人數づゝ各所に散在してゐる關係上早急にこれを纏める事は困難なるべく纏結の時日を要するものとみられてゐる

將來有望な 朝鮮の水電

郡谷氏語る

京城電氣取締役郡谷[illegible]二郎氏は半島における水力電氣の狀況調査のため[illegible]方面に視察してゐるが記者に對して語る

「朝鮮に於ける水力電氣界の前途はきはめて有望である。しかも資本を投じた大工業には非常に適するが小規模な商工業にはあまり動力が大すぎて結果は不經濟なものとなるならば、設備宜しきを得るならば、極めて良き結果を得る事が出來るであらう。又今夏は非常な旱魃で各地水田に水がないので非常に困まつてゐる樣だがこれをみて力說したいのは農村の電化である。これはいかに旱天續きでも電力を以てすればこの難からまぬがれるのである。しかもきはめて小額で出來る事だからこの際是非農村の電化の實現につとめたいものだ」

沙里院雜俎

◇長いこと年の上だけの如く一般民衆から殆んど愛想づかされて居る面營電氣の問題か否かに關する秘密面協議會が、やうやく二十二日に開催さるゝ筈であつたが又々或る一議員の家の都合で更に二十五日に延期する事となつた尤も面民の多數は從來の例に徵し餘り大した期待はかけて居ないらしい

◇沙里院官公署銀行會社學校各種團體の主腦は面の發起で來る二十七日武德殿に於て御大典奉祝に關する相談會を開催する

◇際限なき感謝も手傳ひ昨年收穫時の高値に賣りはぐれ翌年來長い間の無理をやつと持ち堪へて居た當地方大農家の貯藏米は此頃の値上りで殆んど一掃された模樣である

◇當業者の最も悩みとする甜菜の褐斑病害はブロト藥劑の撒布によつて或る程度迄は豫防する事が出來ると云ふ確信の下に本年特に鳳山、黃州の兩郡に金千圓の地方費補助を得て、かなり廣汎な耕地に該法を實施した結果は之を施行せないものに比較して三割ないし四割位の增收が期待さるゝ狀況にあると云ふので斯業者のよろこびは勿論目下各地方から視察者が陸續として往來されて居る

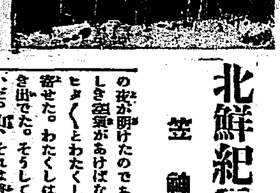
◇四ケ年半の長きに亘り鳳山郡廳庶務主任として貢獻した森山郡屬は今般道農務課に榮轉し其後任には道地方課東氏が來任する事となつた

◇鳳山地方銀支店長、平田公醫、中村道議員、地主宮本宗太郎の四氏及竹馬本社支局長等は道醫武德館の建設で功勞多き上野沙里院警察署長、趙警部、齋藤、尾池兩警部補を二十一日午後七時料亭博多屋に招待慰勞の小宴を開催した

北鮮紀行

笠神生

十三



[illegible]なる曉風の窗をよくと覺して目をさました。[illegible]

の夜が明けたのである。窓の朝らしき空氣があけはなした窓下からヒタヒタとわたくしの寢床におしよせた。わたくしは床をけつて起き出でた。さうして窓前の山を仰いだ。山、それは普通に山といふべきものではない。山岳とはいひがたい、[illegible]

大なる土饅頭だ。戰をふせたやうな大土まんじうだ。たゞ大土饅頭にもそこばくの群がかゝつてやれば[illegible]かい感じを失はないだけだ。さうして高原らしいけはいはその邊きから、わが最先の跡に咲く草花にまでも充ち溢れて居る。日はまだ出ない。

朝の仕度が濟んだところへ、二三の人々がたづねて來てくれた。わたくしはかういふ高原に住む人の夏冬の生活狀態を聞きたいとおもつた。人々は喜んでわたくしにそれを語り聞かせた。高山植物や藥草採取のこと、鐵鑛のこと、氣象觀察のこと、鐵鑛や食糧不足のことなど、わたくしは何もかも珍らしく聞き聽いた。

『南胡の山のあの響きを當てたやうになつて居るあれは何です』

『火田です。火田ですな、火田は一年二年はバカに收穫がありますけれども三年目ぐらゐからマルでだめになります。だめになると捨てゝ去るです。だから……』

『そこで去るんですかね』

『そこでサアどこときまつてるのでもありませんが、[illegible]の人口は年々へるばかりなのは事實です』

『いつもやたまらん』

『そことに困つたことゝはおもふをりますけれど……』

しかし國境の町、町といふても[illegible]の町は惠山鎭への驛路の宿場である。北青から惠山鎭までの直營自動車で[illegible]が出來てから、泊り客が減り減つたけれども、それでも月に八百人はあつて、二三軒の宿は常に滿員だといふ。

共興自動車會社はわたくし達のために、惠山鎭への自動車を仕立ててくれた。立つたのは午前九時であつた。日の高い內に惠山鎭へはいれませうと人々はわたくしに告げた。[illegible]わたくしは昨夜わたくしを[illegible]とを結び出した。[illegible]これからの旅路を案じながらも、[illegible]自動車の[illegible]とめて宿の女中に、彼をつれて來るやうにといひつけた。彼はアタフタと飛び出して來るのであつた。彼はベントウを[illegible]かと聞くと、何でも宿の女中とことばの不自由から大へん滑稽な問答があつたらしい。小指と提灯をプラプラして[illegible]ベントウだることが分るまでには、タバコが一ぷくも二ぷくも出來る時間がかかつた。

わたくし達の運轉手はきのふからの顔馴染であつた。まだ若い青年であつたが[illegible]にかけては相當自信があるらしかつた。[illegible]と答へた。何でも雨の[illegible]であつた。その自動車の會社の社長を[illegible]運はしめたのだといふ。[illegible]運轉手だね、とわたくしがいふと彼は雨のせいですよとすまして答へた。わたくしはこの話をM君には知らせずに置いた。[illegible]と思はれては困るからである。むろん[illegible]にもつげなかつた。又そろそろ[illegible]でベントウをやられてはたまらないから[illegible]である。」

不動產競賣公告 京城地方法院

出頭ノ上ハ不動產[illegible]期日八月二十七日午前十時當院ニ於テ左記不動產ヲ競賣ス

高陽郡崇仁面貞陵里山九十一番地 一、林野八反四畝歩 最低競賣價額金百二十六圓 債務者 申立人 …

京城府[illegible]三百番地 一、垈五十六坪 右地上建設 … 最低競賣價額金百六十八圓 …

京城府[illegible] 一、木造瓦葺平家建住家 … 最低競賣價額金六百八十一圓 …

高陽郡[illegible]三百六十九番地 …

京城府[illegible] 一、垈[illegible] 右地上建設 … 最低競賣價額金壹千八十圓 …

京城府[illegible]二十九番地 … 最低競賣價額金二百二十五圓 …

京城府[illegible]十四番地 … 最低競賣價額金三千七百二十四圓 …

京城府[illegible]二十八番地 … 最低競賣價額金六百六十六圓 …

… 高陽郡[illegible]里七十二番地 … 最低競賣價額金八百圓 …

高陽郡[illegible]里二百四十六番地 … 最低競賣價額金七十八圓 …

高陽郡[illegible]里四百五十九番地 …

高陽郡[illegible]里十六番地ノ一 … 最低競賣價額金二十五圓 …

高陽郡[illegible]里七十四番地 …

高陽郡[illegible]里百八十五番地 …

京畿道[illegible]里百三十番地 … 全壹百二年

蜂ブドー酒

團欒への一杯
賓客への一杯
健康への一杯

美味滋養……

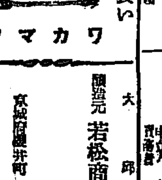
[illegible] 近藤利兵衞商店

驚クベキ特効藥 酸素丸

腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般胃腸、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道痛、痔、慢性痳病、慢性淋病、膀胱、脚氣、頭痛、肩の凝、糖尿病、胃病、淫疾、喘息、又ハ肋膜、バセードー氏病

[illegible]

價 七日分一圓、十五日分二圓、三十二日分四圓
南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮



天下一品
到る處人氣の良い
此の銘酒和か松
ワカマツ

大邱 醸造元 若松商會酒造部
京城府櫻井町 若松商會出張員

白頭山へ（營門を出發する茂山守備隊兵）

慶尚南道

商議は飽まで二線の實現を期す

運輸系統を一變せざる此 慶南の自動車多事

[illegible]鐵道の建設に關し釜山側が[illegible]釜山商議所を中心として南鮮鐵道の[illegible]釜山鎭海線の自動車聯絡を提唱し更に積極的に釜山、馬山、固城、泗川、晉州、河東を經て全南[illegible]より木浦の鐵道へ結ぶ全長二百三十マイルの交通線の實現を併せて經營する會社設立に着手することに決定したのは[illegible]であるが地方的に[illegible]して地方の開發を目的とするのであるから[illegible]こに存するのである[illegible]（釜山）

東大勝つ

對釜鐵戰

[illegible]京城東大門[illegible]と釜山鐵道との試合は二十二日午後四時十五分開戰ナインの鮮かな[illegible]について水口遊撃木下（鐵道）のもとに東大先攻にて開始され左の如き戰績にて試合は遂に七對一にて東大大勝す（釜山）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
東	四	〇	〇	〇	〇	三	〇	〇	〇	七
釜	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一	〇	〇	一

▲一回（東）[illegible]

初穗奉納の篤農家

五氏を推薦

▲[illegible]（今村秋）三浪津松旨里林田[illegible]氏 ▲[illegible]（秀鳳）一升酒川[illegible] ▲白米（昌寧郡）二升河東郡[illegible] ▲甘藷（元鎭和）十個[illegible] ▲大豆（梁木[illegible]）居昌郡南上面[illegible]

今時に珍らしい美しい師弟の情

先生＝現植村晉州署長 生徒＝朴通評議員其他

中心人物 となる主人公は現慶南晉州警察署長として令名のある植村文藏氏で同氏が明治三十九年頃[illegible]

師弟相集 まつて互ひに[illegible]

暑氣盛返す

上水使用激增す

二十一日來急にまた暑氣が盛りかへし兩日の如きは攝氏九十度何分といふ本年に入つて初めての暑さとなつたので例の釜山水道は又々「水飢饉」の入口に彷徨する始末となり伏兵山配水池は廿日二十一日兩日の暑さで水量は七尺に激減し[illegible]（釜山）

旱害豫防

八ケ郡に對し新施設

[illegible]

慶尚北道

政務總監

大邱府內視察日程

二十五日午後三時[illegible]より來邱の池上政務總監は[illegible]

浦項の歡迎準備

[illegible]（大邱）

花札四萬八千組

咸鏡道內における昨年度の花札[illegible]

十年間に五十三倍

咸興の發展

[illegible]

咸鏡線全通 時間改正

九月一日から

[illegible]

殿樣をダシに詐欺

[illegible]

咸南雜俎

◇ポプラ並木を吹く風にかすかながらも秋の訪れが[illegible]

收用令適用

水道擴張工事に伴ひ

釜山上水道擴張工事は[illegible]（釜山）

馬山から

◇本府技師石黑俊雄氏外二名は去る二十日より[illegible]

◇馬山港內の[illegible]

◇馬山警察署では去る十七日より[illegible]

給水制限？

大邱の上水道減水

[illegible]

東海岸の天候回復

三週間每日東北風吹く

[illegible]（大邱）

咸鏡南道

元山商業學校 校舍新築の敷地

元山里の有志が提供して第二普校跡に設立方陳情

[illegible]（咸興）

對應策

各郡農業技術員打合せ

[illegible]

甲山の國境庭球大會

豐山軍優勝

[illegible]（豐山）

修身の教材

調査方依頼

[illegible]

平安北道

支那官憲の武器奪取

馬賊の一味失敗す

[illegible]

船强盜事件

犯人檢事局へ送らる

[illegible]（新義州）

大口政務次官

[illegible]

全羅南道

松汀里水組 設立反對

不認可方の陳情をなす

[illegible]（松汀里）

全南雜俎

◇無等山證心寺で少年聯盟を組織すべく[illegible]

全州から

◇[illegible]

全羅北道

百萬長者の女婿 猫いらずで心中

女の虛榮心をみたす爲め家財衣類まで入揚げて

[illegible]

裡里署の道場開き

士用稽古納會を兼ね

[illegible]

轢死

二十一日午後十時四十分[illegible]

黃海道

飛行隊の中隊演習

海州上空で妙技を振ふ

[illegible]（海州）

演習中機長負傷す

[illegible]（海州）

棉は大豐作

收穫豫想一千二百萬斤

[illegible]（海州）

忠清北道

旱魃地獄

代用作まで枯死する

[illegible]

官民の航空隊歡迎

[illegible]（海州）

平安南道

金組聯合會總會

[illegible]

澱粉會社設置打合

[illegible]（平壤）

京畿道

仁川雜俎

◇廿二日夜仁川花町三丁目[illegible]

堀見巡査部長葬儀

[illegible]

江原道

右田東大演習林長

[illegible]

合財袋

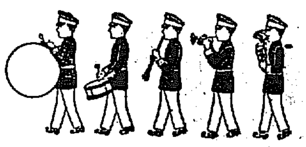
[illegible]

地方人事

▲[illegible]

祝第五回全鮮野球爭覇戰

各チーム君
優勝して
フレー歌を
合奏しませう
蓄音器
ピアノ
オルガン
ラケツト
其他運動具
京城府本町二丁目
山口樂器店
電話本局參參五參番



白水
京城旭町一丁目
電話本局 一三九一番 三三六九番

タクシーを呼ぶなら
京城自動車のメーター
附に限る料金が正確で車體が綺麗
ハイヤー用高級車も完備しています
鮮銀横　電本一〇四〇・二七四四

花月
京城本町二丁目
電話本局 五七番 三三〇番

キリンビール

東西映畫、東亞キネマ
河合映畫鮮滿封切場
東亞倶樂部

京城府南大門通三丁目
京城運動具商會
電話本局一〇一四番

優勝の榮冠は
全世界に於ける精藥の覇者千古不滅の靈藥たる朝鮮總督府專賣局製造の人蔘エキス
總督府
蔘精
蔘精
常用者に歸す
元賣捌所
京城本町二丁目
貴生堂
電話本局一三八番

京城府黃金町四丁目
早川堂看板店
電話本局二四七六番

宮崎式ペーチカ
龍山驛前
宮崎組本店

京城電氣
株式會社

新御奮闘
新作映畫常設館
大正館
館員一同

京城
グラウンド食堂

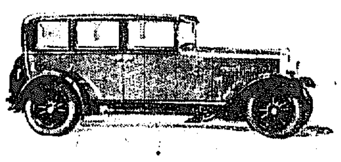
宮内省御用達
京城嶋屋
品質の優越は
最後の勝利者
キツコーユウ
嶋屋釀造所

運動服裝專門
並ニ運動具
京城明治町二丁目
西源商店
電話本局八八二番

京城黃金町二丁目角
日本生命ビルヂング内
花月食堂
電話本局 二一五七 三八六〇番

スポーツマンと腕時計
運動家はキツト正確なる
時計の所有者である!!
正確な時計は村木にて御買求の程を
出場選手諸君の健闘を祈る
標準時計 村木時計店
京城本町二丁目
電話本局四七一●四七二

輕快!!親切!!
タクシーの御用は
電話本局二〇〇八番
大陸自動車へ
京城太平通り二丁目



京城府明治町二丁目
東京 大阪
美粧倶樂部京城支部
田中なを
電話本局三七二七番

京城驛前(朝鮮神宮表參道入口)
笑福旅館
電話本局 一五五一番 三六一一番

學藝

「ちげ」と東海道の雲助（一）

難波專太郎

朝鮮では大抵の驛や市場に『ちげ』といふものがゐる。『ちげ』とは、二叉になつた木を二本に組合せて、その叉木の上に物を載せ背に負ふやうに出來てゐる背負運搬具の名稱であるが、それがいつの間にか他人の荷物を運搬する人夫の代名詞のやうになつてしまつたのである。——尤もこれは主として内地人の間に用ひられる言葉であつて朝鮮の人は『ちげくん』といふさうであるが——丁度徳川時代宿驛を中心に各街道にゐた人夫を雲助と呼ぶのと同じである。彼等は一定の宿もなく二本の足にまかせて長途を浮雲のやうに漂浪として一生を送るといふ意から『雲助』と呼ばれるやうになつたともいひ立場々々に巣を張つて往來の旅人を餌にする蜘蛛は丁度蜘蛛が網を張つて昆虫などのかゝるのを待つに似てるといふので雲助といはれるやうになつたのだともいふ。馬は縦根まで行くと臥るが人足は山をこえて三島まで行くのが普通であつた。また品川から京都まで五十三次を往來するものもあつた。」

この雲助といふものが生れたのは徳川時代になつてからで以前に人夫はゐたらうが雲助といふ名はなかつた。そして徳川時代の交通の發達と共に發達したのであるが『ちげ』といふものが生じ發達したのは少くとも朝鮮衛道の布設からたとへば釜山とか群山とか京城とかいふ港都の多い時になると、日本の事である。今日では『ちげ』職人とでもいつたやうな者さへゐるといふ生活するといつて『組』とか『團』とか『會』とか團體をしたりする。而して賃金の協定にあたり、團體したり賃金の協定をかたことでも出來る者がそれにあたり、一とかいふやうに一種の社會的統制とかいふやうにまでではなつてゐない。時にたまくその團體の利害によつてであつて永續性とか或は親分子分とかいふ彼等人

關係の道徳的つながりがある點では勿論また驛に日々つとめてゐる『ちげ』とはいひながら驛の指揮と支配のもとに生活するものでもない。早くいへば内地の『たちんぼ』であつてその點はいさゝか東海道の雲助と異つてゐる。徳川時代の雲助に似てゐるのは今日の『ちげ』より以前の立場の人足に似てゐるのである。一體朝鮮の驛

の發達は遡た幼稚であつて李朝になつてはじめて驛傳の制を設け驛馬驛夫を置いてゐる。また交通路はくば險路の中で馬の用ひられない處には人力をもつて運送をなしてゐる。私には女子の人足もゐたやうであるが、當時普通男子の運搬は八貫から十二三貫ぐらいまでのものであつた。この人足に就ては徳川時代の雲助は該當するのであるか、また驛との關係はどうであつたかを述べる前にまづ徳川時代の驛傳の話を簡單に述べてみようと思ふ。」

金剛

尾上柴舟

內金剛

苔だにも落さゞる岩ののぼり迫り朽けるみ空秋づきしかな

外金剛飛鳳瀑

瀑に吹く山のあらしに散りもせで傾き落つる瀧は長しも

同　衆香瀑

うち仰ぎつくづく見れば山の瀧時々つよく水落ち來る

溫井里

恐ろしき岩仰ぎ來し目に親し三日見ざりし草の青山

新著春秋

「紫靈の曲」とその著者【上】

池田利也

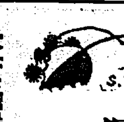
人生のあらゆることに對して『無限無價値』といふ不幸な心境を彷徨してゐる、最近の私に、畏兄山添榮一の處女詩集『紫靈の曲』の誕生が少なからず感激と喜びをあたへてくれた。今彼と私の長い交友の過去を追想して見ると、そこに二人の文學青年を主人公とせる一篇の長編小説を讀むやうな感がする、それほど實に色々な事件があつた

彼と別れて、東京を去り渡鮮後もはや一ヶ月の時日が流れた、今私の前には、彼の詩集紫靈の曲がある。深夜神秘な、ローソクの光の前に不氣味な自己の影像を凝視めながら、病蛩の如き心臓の囁き耳をかたむけながら、詩作にふけつて彼をおもふと私はフランスあたりの探偵小説によくある あらゆる犯罪の巣窟であるタヒチ島に集まる無頼漢、犯罪者を怪しい眼光で凝視め蹲つてゐる大きな黒猫を想起する、彼の性格生活を知る私には決して奇異な比喩には思へない、實にこの詩集は黒猫の如く、彼が人生を融合を、彼の心に大膽に正しく凝視めて生れた收穫である

山添榮一は氣質的には、貴族主義者である、そうして思想的には自由主義を愛ずる男である

彼にはプロレタリア思想もブルジョア思想もなく、超階級的な個性的にのみ一切の事象を受入れるのである

こうした思想的階級に立つ中間的イデオロギーが右翼の立場にあつて、社會の事象の一切を批判する人達にとつては、批判に値ひすることに違ひない、がしかしプロレタリア詩人として階級闘爭上に立つには、彼はあまりに、肉體的にも精神的にも弱い、細心であり過ぎる、然し彼をして象牙の塔の藝術家と、孤獨を愛する藝術至上主義者にしたのである、創作から童話から詩作へと志した、彼の自己を知る聰明さは感嘆に値する。私は彼の印象を強な主觀でぬりつぶすに、あまり長く書きすぎたやうだ、蛇足的であるかも知れない、詩への感想をのべる。『紫靈の曲』に收められてゐる四十一篇の中、多の醜夢の中、醜悪、まつびるま、遊び、幻燈、山茶花、山路、銀のホテル、コスモス、紫靈の曲、散歩の十二篇を、私は特に推賞する



時代の扉（1）—手記をさぐる—

N・HASHI

文士と選擧應援

今年の一月總選擧に際し、文壇から續々と立候補の名乘をあげ政界進出に雄飛した菊池寛藤森成吉の二文士があつたが何れも落選つたなく敗北の憂目を見たことは今なほ世間の噂に新たなところである。古い時代では彼の明治初期に火花をちらし盛に政治の議論を高唱絶叫した時代の板垣、中江兆民等が自由黨の地盤に活躍した時代はあつたが最近十數年の間には文壇から政壇に顔出して各々政治した文士は極めて稀なものであつた。

藤谷手雄氏

その政友の應援に一肌抜いで政談演説に馳擧大いに努め、當時選舉戰に一挿話となつた文士のあつたことを今も思ひ出すのである

その人である、回顧すれば早一昔前のことである。大正六年三月寺内内閣の時代であつた。總選擧の行はれた際、記者の在社した大東通信社長松本出氏が東京府郡部を地盤として突如立候補を宣言したものである。當時は政友會が政府與黨で憲政會が反對黨で選擧は地盤を遊めた。京都に對する……

谷氏と松田氏とは郷町時代、小學時代の幼馴染みといふところから『ぜひ應援を頼む』と交渉したところ『よし、承知した』と快諾した。そこで記者が案内役となり政友も戰爭應援な八王子町で政友、眼白戰地盤にのりこんで堂々と田候補獨立應援の政談演説會を開催せねばならんのであつた。この地盤は自由黨以來血を流し幾多の人命を犠牲とした全國屈指の政爭場……

說は、いづれも先約で演説日を催すにも骨がをれた、が然しその日は幸にも同地第一の芝居小屋を借入れに使用することが出來た、記者が同伴した當日の應援辯士には、柳原義光伯、奧平昌恭伯、藤谷手雄、……、國會大臣の山名氏等であつた。自動車で新宿から府中を驅走して八王子驛に出で同町の大通りにある會場へ向ふ直前一寸東御所に休憩した。敵も味方も押かけてくる選擧直前の群衆心理といふものは實際經驗してみないと分るものでない。當時でも選擧違反を恐れたもので殊に中立を標榜し理想選擧をモツトーとした手前、藤谷氏は至る處で挑戰攻め、一袋も賢かなつた事を今だに覺えて居る……、流石の藤谷氏が……

ひ出して當時敵中に包圍されたやうな感しがしたものである。柳原伯は白蓮女史の實兄で當時貴族院議員では鳴らした者であるし、それに風貌の立派な藤谷氏の應援演説といふ觸れ込みで會場の賑はひなくの聽衆滿員であつた。記者が演壇を承はり何かの挨拶から『至誠ある一票』と叫ぶや否や『至誠なし』と大向ふから野次を飛ばされドキマキした事などを思ひ出しては當時が眼前に髣髴してくる。藤谷氏が壇上に立つや小波の小父さん、どうした？」と聲援を入れれば、こちらもさるもの「世の中には頼まれもせんのにわざく越後の山奥から東京へ來る者もあるではないか」と言下に遣り返し野次の毀所を攻撃した位は惜々感嘆の至るきく家らんものであつた。一議長した事は惜々感嘆の至りで……

は限りもない喜びである」と述べて更に熱誠を進め既成政黨の陋劣醜悪を罵倒し、勝利者の概念迄で目がくしされた馬が駈け出すやうなものだ」と當時選擧界の不見識を痛罵した。頗るユーモア的でお座成りの政談演説會とは異るものがあつた。頗る盛况を極めた演說も何時の間にか藤谷氏の獨擅場に陥落したかの如く沈まり返つて士も野次も無邪氣サウに恰も兒童がお伽話しに聞きとれた時のやうな光景裡に打たれ當日の演説會はお蔭で大成功をつけた古來いはゆる文士は文壇の士といふ文字通りの選中が多く政談演説とかの會合にはひつ込み思案勝ちであつたが藤谷氏のこの舉をつたへてからその後の選擧祖に文士をも擧ふとする政治家が増したやうである。

（写真は小波氏）

京日柳壇（六月集四）

井上劍花坊選

阿彌陀職夜業の窓へそばが留れ　大田椎心坊

隠拂ひ錢夾を出つた下駄の音　同

深淵ら水鵜に好かれる日くあり　大田すわん坊

厄介なものに支那あり國もあり　同

今日の力も誇られまいとする　新義州 米の家

扇屋手なる日のとぎれなり　同

笑治の親子の旅が白ふなり　仁川 李仙

沈默が闇のぞかれて肩を振る　同

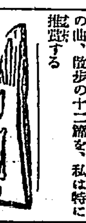
新宅は杜の因ひ高く旅る　京城 蜂花

大安の日に轉宅をするときめ　同

我子から捨ち伏せられる坐り相撲　同

尾上博士觀迎歌會　馬山にて（一）

會報欄



秀逸

さみだるゝ庭木の中に色さえて多宵の新葉のぬれてゐるかな　久保源一郎

○

漁舟泊りすらしも夕潮のふくらむ潤に櫓の音集ひ來　目賀田正一郎

○

夜くだちて園のすみに鳴き立てるいとゞ聲のまだとゝのはず　大宮得三

○

この日頃見なれぬさまのみ窓に萌ならず胸に手をおく　杉きよ子

以上四首

佳調

○

秋の日にほぶらそよぎぬこまごまと生魚に見る鱗のごとく　中路みね子

○

我胸のふととゞろきぬ夾合の車の人の君に似たれば　松原節子

○

靜もれる共同墓地にどくだみのやせて咲けるがさびしきまひる　中路みね子

○

いね足らふ朝の小床にきゝすます館の庭の親しきろかも　久保源一郎

○

柵の葉の緑にすける陽の色を見つめて居れば心足らふも　水野みどり

○

安延たつゑ

○

月の夜に丹染の衣のほゝづきを摘ひよる蚊や際細くして　菊井すみ子

○

いつしかに窓見る簾のつきしかなあはれやみてしわびし心に　菊井すみ子

○

朝夕にみなれし海の色なれど背きがたさにられしかりけり　高橋あい子

○

月のうら月はいでたゞいま一つ光をそへて君が來ませる　堀田琢之

○

しとゞ降る梅雨の頃の淋しさに牛車のきしりなつかしみきく　開地禮子

○

糊つけし宿の浴衣にくつろぎてものよみ居ればかなくのなく　菊井すみ子

光州婦人句會（星羽選）

三猿郎氏歡迎句會

金魚すくひ透きて幽なる三猿郎

打水やとらくら目いとし大瓜粉　同

大瓜粉腦裡カバーにこぼれけり　杏花

魚賣小供ばかりの人だかり　信女

天瓜粉まぶれし身のかな　初音女

手足のまゝの子供や天瓜粉　かね女

添乳して肌に匂ふや天瓜粉　霧江女

枝に金魚をゝらけ集りし　しぐれ

○

さ踊の霧かけに宗き玉なしてさくらん坊はられそめにけり　今川正子

○

からたちの青さとげにも何故かひかるゝ十六の日よ　桑島米子

○

日の御子の宮居守ると美しき山並ちめぐる山城の國　大西朝代

○

つゆはれて土用に入りぬわが倉のかびの匂もなつかしきかな　比山芳子

○

ひそやかに土浴びて居しひな鶏は我行けば皆首もたげけり　窪田わたる

○

雨あとの日かげゆたかにしめり持つ山の緑のさやかなるかも　窪田わたる

○

山峽に潮きてやまざる岩潛水ひえく草をぬらしたるかな

以上十二首

○

みいかりの君が心のいえんまで色しくまたん神に祈りて　藤井八千代

○

夜もすがら雨戸をたゝくさみだれは我がやはらかき夢を破りぬ　松原節子

○

まむかひゆ照れる陽りけて登り來しこの坂の上にすがき風吹く　礒村李子

○

去り行きし君が瞳の冷たさよオーロラ光る氷にも似て　藤井八千代

○

このま夜一本ほぶらこみどりのつやゝかに照りてさゆらぎもせず　礒村李子

○

人の世のすぎゆく春をわびぬれば我身の草に涙流るゝ　志波千惠子

○

心してたどれど悲し人の世に幸ぶ夢のあるごとく見え　三木久花

○

あかねさす夕燒の雲美しやうつとりとしてわが見とれ居り　古賀みね子

○

まさきくと君が御旅を祈る時うはし御笑顔をかすむ　吉開美代子

○

一日の勞苦に疲れし支那男三人たゝずむバーの表に　開地禮子

○

鬪の叫ぶ言葉に聲のなきそは異なる言葉ならすや　吉開美代子

河鹿吟社（星羽選）

鉄の下影へくと金魚哉　鏡代女

抱き上げて子のまゝ天瓜粉かをる　環水

金魚池かへしまゝに大雨かな　環水

朝顔に岡をさまよふ跳かな　環水

海水浴宿に背高い跳足娘　方子

裏跳に露の錢を求りけり　金操子

朝の間を風呂に水汲む跳足哉　一水

朝かげや露の瓜に跳足の子　星羽

延安句會（森泉選）

蚊柱や干草積みし桐の蔭　竹花

鮮かさや夏木の中の一字寺　不二

夏木立潜に近き潮音や夏木立　禪僊

不忘碑に牛のにれがめる　客子

夏木樹時計煤けてありたり鬼　研雨

拜殿の扉に居りし蚊哉かな　森泉

本町句會（春蜂選）

虫籠や夕べの町の曲り角　牛涎

白帆の日夕づく色や甕の蜂　霧山

露深き二百十日の水を濯ぐ　老人

カーテンの裡に窓や露の蜂　清藍

二百十日夕餉の時につく　波東

鈴虫の鳴ずなりたる手水鉢　春峰

新藩盟楠會（白鷺選）

秋暑し掃らはれ蝉の聲あげて　銀亭

秋暑し西日翳えて高る波　白鷺

草の葉に蹲る暑さの風渡る　一山

秋暑き小屋のランプに來て死ぬる　時雨

日の香しれ畑の綿花開きそむ　鴨水

森燈籠虫の鳴る庭なりき　白水

綿の花ほむ夕の風哉　風介

大邱發行所句會（たかし選）

下駄の夏の灯映るらしほかな　蓑吉

廻廊は夏の格子や夏灯　同

瓜提げて日焼けた手をさしくる　鳳山

板塀を覗き去る子や夏灯　宮峰

夏灯流れに及ぶ住居かな　喜一

墓守の日に顔をやさしけれ　笑水

日燒人からびく提げて戻りけり　銀哉

皆消して一つにしたる夏灯　歌禪

夏灯風にゆられてありにけり　たかし

瀛州俳句會（想仙選）

水泳の頭ポカく浮びけり　牛山

泳ぐ子に眼ふ潮の日和かな　風來

泳ぎ子や鳥船に乘りり居る　霞水

泳ぎの一人立くたる飛沫哉　一背

洋館に夕日廻りし日向葵　南水

日向葵に日傘向け通りけり　枯柳

いちぬ庭一杯日向葵かな　榮水

黒々と泳ぎ子上る出岩かな　想仙

日向葵に背けて腰たる慈哉　淡水

瑞興句會（喜仙居）

かはらゝく朝刈子の武裸　高麗城

若木の朝露ぼつく狹道　背張城

蹈とりに親む兒等の腕裸　櫻城

…花火提灯荷ふられたり　水戸城

大溜の下の潤水や午眠る　鏡雨

螢すむ靜けき虫の草借水　遊

草借水小虫浮いてゐるーつ　錦女

喜仙

學藝界

◇麹の會 二十五日午後七時より大和町三丁目遞信局官舍前町村飛原居に開く

◇中村島堂氏送別句會 永い間朝鮮の俳壇に知られてゐたが今月末家族を纏めて上京することになつたので俳壇『麹』同人の主催で二十五日午後一時から清和園で送別句會を催すとにし一般の參加者をも歡迎する由である（會費三圓宿題持參）

◇佐光提子氏（俳人）東上の佐光稅關官は既報の如く二十四日夜歸　の筈だが十九日附箱根溫泉から左の消息があった 雨となりて湯女の枕や宿解

天然鑛泉

三ッ矢サイダー

三ッ矢レモラ

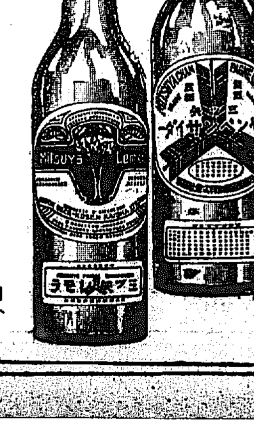
三ッ矢シトロン

三ッ矢平野水

三ッ矢類似商標に御注意

三ッ矢印清凉飲料が全國到る處に絶大の信用を博し居るに乘じまぎらはしき商標を用ひて世を欺く奸商の輩出致候は年々の事ながら本年は殊に多數有之既に商標權侵害の手續致候ものも有之候へ共未だ當社の見聞に入らざるものも多々ある由聞及び申候

これ等まがひ商標のものは總じて品質粗惡殊に暑中に際し衛生上最も危險有之候間御求めの際には必ず三ッ矢印清凉飲料と御指名商標篤と御調べ下され候樣御願申上候



宮内省御用達

ユニオンビール製造元

日本麥酒鑛泉株式會社

東京・大阪・名古屋

O—23

安産　ダワカルシユーム錠

妊婦胎兒を保護し

分娩時の障害を除く

橋林醫學博士推獎

片瀬醫學博士鑑定

片瀬博士述說明書進呈

大阪道修町　元賣　和田卯助商店

全乳

模範

李王職御用

◆總督府御用◆

木村防腐劑

クームヒン

A クームヒン

南京虫　蚤　殺虫

消毒　防臭　薬

パイジン

京城　クームヒン株式會社

太正製乳獎勵會主

東亞牧場

（電本二〇二番）

小兒科

吉田醫院

醫學士 吉田得次

診察　自午前九時 至午後三時

櫻井町二丁目十二番地

（講話山南屋裏）

電話四八四番

魚釣具　投網

朝鮮水產共進會銅牌受領

朝鮮副業共進會銀牌受領

投網四分目二等物八百匁一張拾參圓

同五分目二等半岩一メ匁一張拾五圓

前金送料負擔　代金引換九十五錢

高上絹糸製補強用カスミ網

高六尺三尺一間三間四拾錢

高六尺三尺二間五圓五拾錢

前金送料負擔代金引換式拾八錢

京城永樂町二丁目

吉備商會

電話本局三一四番

振替京城四三一八番

御小賣共御申越次第定價表進呈

資本金 一億五千萬圓

株式會社 安田銀行京城支店

本店　東京市麹町區永樂町二丁目

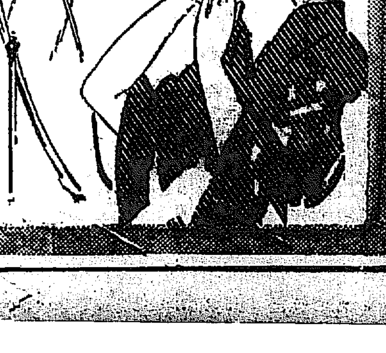
支店　釜山　仁川　平壤　其他内地百四十二ケ所

▼是非お試し下さい◀

評判の純無鉛水白粉

色の白くない方や脂肪性の方のお化粧に是非お試し下さい！従來知らない美しいくお化粧が屹度できますから！

肌色美顔水



◇お化粧直しに……肌色美顔粉白粉

朝鮮の女裝を稱へつゝ野菜の煮物に舌つゞみ
風俗習慣は改善すべきことばかり
朝鮮を語り出す大口次官

「上野のいちごのジャムがあるかね、あつたらそれとパン。それから總督府のおすゝしに野菜の煮物、里芋でも何でもいゝが里芋とジャガタラだけはいけない、牛乳もいらないから……」

政界 切つての財政通にして理財家揃ひの民政黨の猛者、わが大口大藏政務次官のお國の獨立である。朝鮮における諸種財政の調査を九分通りはたし廿三日朝入城した次官を大和町官邸に訪ずれば、かく好物に舌鼓を命じてやおら記者と對談する、財政に關しては鋭利な觀察を下すといふが、獨立について見るも氏の注意深い面目がうかゞはれる。さて氏のいはく

「いやまつたく朝鮮の暑さには閉口した。僕は少々の暑氣位にはへきえきしないが、この暑さにはどうも獨らされる。そのお蔭で一寸腹を惡くしたので新義州から元山背温泉に泊り、そこで一泊してやつて來たところだが、朝鮮をめぐつた感想といへば、まあ暑かつた位のことで、別に取立てる程のものはないよ」としきりに團扇に舞ひ込む蒼蠅を氣にしながらも雄々しく語るが、話題はいつしか油地問題へと移る

京城 もこれだが、平壤の油臭もひどい、防臭設備など入念しくいつてるが矢張り朝鮮も今のうちに工場地帶をきめておかなくちやいけな、、平壤では知事にもよく話して置いたが、あそこなんか特に今から考へなくちやあとで後悔するよ……腹加減のわるいせいか心持ち疲勞の色が見える

「朝鮮はこれで九年目にまみえるのだが山が禿げて居なくなつたこと、家屋が立派になつたこと以外にはさして感想つたことはなかつた、朝鮮人側の有志に會つて見たいとは思つてゐたが何しろ官吏の旅行ちや相手も官吏だから興味が薄いよ旅行は非官吏時代に限る」

と、このあたりいさゝかこの旅が窮屈であつたらしい口吻がのぞく

「然しいつ見ても感じのいゝのは朝鮮の女の服裝である。日本の婦者はどうも濃艶といはうかどく／＼しくつていけないが彼等の服裝を見ると清楚でしかも歴史的、我奈良朝か藤原時代を

追懷 されてゆかしいものがある。これから推して現代の日本女性の服裝を見ると話にもならぬ。德川時代のダラ／＼したのを受けついだ上に、ヨーロッパのくだらぬ風習がこんがらがつて實に唾棄すべき有樣である僕は支那の美しい女も見た、南京北京外交界の要君連も見、南京奥へも見たが、之もくど／＼しくて可愛いい感じが起こらない然るに朝鮮の女の服裝は昔ながらの面目を發し、淡裝にして清楚高雅な處、まさしく永遠に保存する價値がある。かくの如く服裝又は古樂等が一ケ年の昔そのまゝの物を傳へてゐるに反して建築や風俗は陥落してしまつた南大門の如きを見てもその手法等は古代支那や我室町時代のそれを髣髴してゐるに對し、李朝に入つてからの建築の墮落は甚だしいものがあり昔の面影なく、それに對して服裝のみが千年との

歴史 を依然として持續してゐることは皮肉である。それから、朝鮮の風俗習慣には改善すべき點が多々ある、冠婚葬祭のいのを一瞥してもいかに賊民金を浪費するかゞ判はれる。これを改善するには金利を安くしなければならぬことも必要であらうが先づ朝鮮人の富の程度を高めることが第一だ。その他百姓をすれば資金も必要であらうし、牛小屋なども完全したものがあるだらうか、衛生設備もしかり、住宅の設備等あげ來れば際限なく私の眼には泌んでゐるが、何より大切なことは朝鮮人の富を增すことだ」と大きく結んで、ふきあげた

唐机 に眼をおとした。(寫眞は大口次官)

十强の入城を控へて爭霸の氣分愈よ揚がる
(廿四日の咸興を筆頭に)まづ前哨戰に火花

朝鮮野球出場の各地方代表選手は廿四日咸興が入城するのを皮切に二十五日朝大田その他廿六日早朝までには全部入城の豫定であるが、各地からの應援團も廿六日朝乘込むはずである、廿五日一日はこれら出場チームのためには京城運動場をかりきり最後の練習にあてることになつてゐるのでこの日の運動場にははなぐ\しい示威的前哨戰が行はれるであらう

自動車行進の一偉觀

大會第一日選手は入場式に參加する前全部本社に集合し來賓側において觀茶話會を開き終つて直に、本社前廣場を埋めた五十餘臺の自動車に分乘し、恒例の自動車行進を起こして京城運動場に入場するのである本社前を出發した、自動車は一列に引つゞいて太平通りをまつすぐにすゝみ、南大門角をまがり、南大門通を北行して黄金町を一直線に京城運動場に向ふものであるが、本社々旗をかゞやかしてのこの一大自動車行進はたゞ本社のこの大會のみのもつ壯觀で入場式前の一大偉觀である

本社の前にも擴聲器設置
大會の各日には詳細の放送をやる

今や全鮮百萬のボールファンの視聴は一すぢに我大會に集中され、爭霸戰の如何はいやが上にも高潮されてゐる、全鮮から嚴選の選を經て

精選 された十强が榮光に輝らた紺碧の朝鮮晴空に晴れの京城球場で壯烈な爭霸の戰鬪に相見えるのであるこの戰況は全鮮のファンが一瞬を爭つて知らんとするところであるが京城放送局では、この大爭霸戰の情況を全鮮のラヂオファン、殊に野球ファンに放送すべく、大會場にマイクロフォンを据へつけ中繼放送をすることになつた。これによつて遠隔にあるファンにも一々戰況が手にとる如く聽取されるわけである。放送時間は京城放送局において協議の結果左の通り決定したが、本年は相撲の放送時間を制限して昨年より一層詳しく爭霸戰の

放送 をユーモニスを含めて行ふことになつた。

第一日(廿六日)
午前九時　選手の入場式の狀況から
午前十時　大邱對大田戰の放送
午後一時　オール咸興對新義州戰放送
午後四時　慶熙對遞信戰の放送

第二日(廿七日)
午前十時五分から十一時十分まで　大邱對大田の勝者對平壤戰放送
午前十一時十五分から十一時五分まで
同上　午後一時から二時十分まで　木浦對咸興と新義州戰の放送　二時十五分から

第三日(廿八日)
同上　午後四時から　釜山對京電戰の放送
午後一時から　準決勝の放送
午後四時から　同上

第四日(廿九日)
午後四時から　優勝戰々況の放送

なほわが社前においては、特にこの放送をうける受信機をつけてラウドスピーカーによつて聽くファンのためにつたへるはずである

スコア紙配布

爭霸戰當日は各チームのメムバー、スコア記入用紙、會歌その他の印刷物を入場者に、入口でもれなく配布することになつてゐる

自動電話を備へ付ける

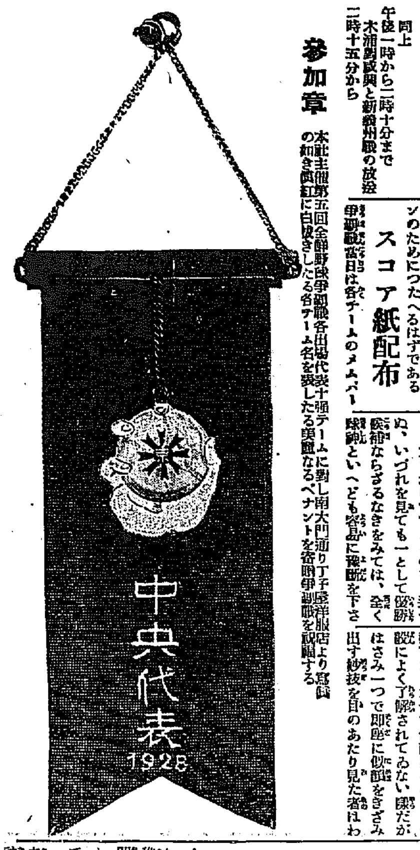
わが爭霸戰開催中は運動場の混雜につれ電話設備も必要なので、市内の電話のみは使用出來ないから特に京城電話局の厚意で自動電話を特設することになつた

豫想投票既に山積
締切りは廿七日迄

優勝の榮冠は果してどこにおちつくか、全鮮ボールファンの興味の中心は今やたゞかゝつてこゝにある歴年五度の榮光に輝らんとすれば新興諸チーム虎視たん／＼とオリーブをねらつてゐるのを見逃せぬ、いづれを見ても一として優勝候補ならざるなきをみては、全く球神といへども容易に審判を下されぬだらうといはれてゐる。廿三日付朝刊で本社が一座優勝チームの豫想投票を募集するやファンは全く興味の的中を叩かれたかたちで續々と豫想投票が舞込み廿三日一日中で優に數千通を突破せしめた程である、なほ本豫想投票の締切は廿七日である

參加章

本社主催第五回全鮮野球爭霸戰各出場代表十强チームに對し南大門通り丁子屋洋服店より寫眞の如き美しき紅に白抜きしたる各チーム名を表したる美麗なるペナントを寄贈爭霸戰を祝福する



評判の好い似顔刻みの會
この二十六日まで三越樓上に開催

去る廿二日から三越樓上で開催してゐる上田憲司氏の似顔きざみと漫畫の會は非常の好評で朝鮮名士の顔役や漫畫通の某氏は上田氏の

漫畫 を東京大家の作以上なりと驚嘆して直に四點豫約した程であるが一方似顔刻みはまだ一般によく了解されてゐない憾だがはさみ一つで即座に似顔をきざみ出す妙技を目のあたり見た者はわれもく\と申込んでゐる。因に同氏の會は廿六日までにて廿四日廿五日は正午頃撫順局と總督府に出張その妙技を揮ひ、廿六日夜行にて大阪に直行のはずで當分

來城 の機會はない由である

運動場にメートル法

京城府では京城府廳の一方法として京城運動場野球場におけるホームランのケ所までをメートルに換算し、同場に掲示する事になり又同運動場の構圖等も同様によることとなつた

總督夫妻
二十五日朱安へ清遊

山梨總督は來る二十五日午前九時二十分發夫人同伴朱安に赴き魚釣をなすと

アンテナから落し主を探す
警察ニュースの放送は非常な好成績

【東京電報】警視廳刑事部がJOAKと相談して去る十日から始めた警視廳ニュースのラヂオ放送が豫期以上の好成績を擧げ遂くは鬪間あたりから早速手柄へがあつたといふので刑事部では鼻を高くしてゐるがその實例を一つ二つ

◇◇◇

去る十三日の放送に八月東京驛發神戸行列車内に紙幣五百圓の五分利公債が遺失されてあつた旨放送すると早速落し主が現れた熊本縣出身一七八一本智吉といふラヂオファン

◇◇◇

早稻田署に保護を加へてゐた若い狂人の女の身元がどうしても判らないので困り扱いた揚句去る四日の放送に『お心當たりはありませんか……』とやるとこれもラヂオのお陰同女は淀橋町角筈四三六新田モリ(二〇)と判明出頭した家人へ引渡した

◇◇◇

次ぎは十八日府下隅田町二ノ一二四七先の古池から上がつた投身女の溺死の兩から紛錢の具合まで細かにアナウンスしたところ神田區錦町河岸、磯部みつあき(二〇)と手もなく反響があつた

◇◇◇

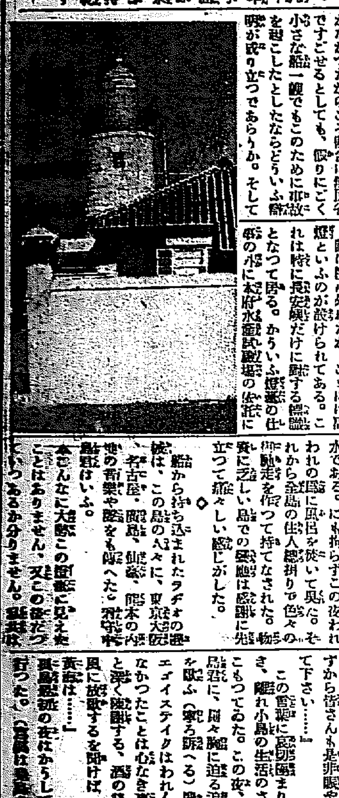
警視廳のこのニュース放送は近縣の各警察署でも注意を拂つて聞いてみて犯罪捜査の上にも今後益々効果を擧げるであらうが一般家庭でも一層御利用下さる樣にとの事である

一見守るもの……四
海を一離れ小島の寂しさを遣る追分

島に上つたのは午前六時頃、燈臺の看守中島那吉、鑑非職員氏の外に朝鮮人の小使、この三家族が島の住人の全部である。挨拶もそこ／＼に日のある間に見學しやうと兩氏の説明を聞きながら燈臺に昇る。」

これは京畿道富川郡靈興面に位置し周圍六丁餘りの一孤島、水面から百二十五尺の高さで實に燈臺が生へ出て居る形り、明治三十七年四月の創設で燈明白光四秒毎に閃光はレンズの大きさによるものこゝのは六等、五〇米、

セ(二米)燈臺三重芯の石油ランプで回轉は發動機を動力としてあり光力は五千燭光十七マイル先の光達の力を有するといふ。先年米國の觀光客三百餘名の大汽船が仁川に入港した時、この燈臺の眼鏡が最近の時勢に合はないといふ苦情が、多島、濃霧の仁川港に余りに照明の距離が少過ぎるといふ非難と共に當局に手痛い注意が持込まれたといふ。燈臺を斜けば航海者が危險なるがゆゑに光が誠に敏捷すといふことが不眠理大きい。



閃光と回轉とが暗夜の航海者の唯一の頼みであるならば、かうした不完全な狀態をそのまゝに捨て置くことが何んなものか。幸にしてこれまで、この點に原因した事故がなかつたからこそ無事にすごせるとしても、假りにごく小さな船一艘でもこのために事故を起こしたとしたならどういふ結果が成り立つであらうか。そして又これまで事故がなかつたといふ事實は直に將來をもその通り保證すべきものではあり得ないのであることをこゝに切言して置く

◇

話は横に外れたが、こゝには電燈といふのが設けられてある。これは特に燈安燈だけに對する燈臺となつて居る。かういふ燈臺の仕事の外に本府水産試驗場の依託による海洋觀測と第に氣象觀測をもやつて居る。」

用水は井水の湧出がないので天水をこれにあてるといふ。非衛生な水である。にも拘らずこの夜われわれの為に風呂を焚いて呉れた。それから全島の住人總掛りで色々の御馳走を作つて持てなされた物質に乏しい島での款待は感謝に先立つて痛ましい感じがした。

◇

船から持ち込まれたラヂオの響は、この島の人々に、東京、大阪、名古屋、廣島、仙臺、熊本の内地の吾樂や話を傳へた。我等の驚歎けいふ。

本當にこんなに大きな聲が入るとは思はなかつた、又この夜たづいつもあるか分りません。燈臺看守曰つた。(寫眞は燈臺の遠景)

燈つた人の顏を見て人の話を聽くのが何よりの樂みです。どうか存分に騷いで下さい。久しぶりにこんなおもしろい思ひをしました。私も一ッ追分節を歌はして頂きますから皆さんも是非賑やかにやつて下さい……」

この言葉に感動極まりなき心ひき、離れ小島の生活のさびしさがこもつてゐた。この夜、然し、中島君に、周々膽に迫る追分の哀調を聞ふ與合をば、エイスティクはわれ／＼が與へなかつたことは心なき事であつたと深く悔し…。酒の後戸外の夜風に放歌するを聞けば、一種の節…黄昏は……」

曉烏氏の佛教講演
一日から來青閣で

宗教界に鬪爭にその徹底せる思想を發表し全國に多くの共鳴者を有する佛教界の新人曉烏敏師は今回各地有志の懇請により渡鮮巡講される事となり目下釜山において講演中であるが南山本願寺内佛教會では今回、氏を迎へて來る九月一日より三日迄三日間にわたり毎夜八時より本社來青閣において『備の標準』といふ講題の下に氏の講演を開く事になつた。なほ氏は昨春印度に佛蹟を巡行し次いで歐洲に思想巡禮をなした人で佛教界の者へ故清澤滿之師の教養をうけた優才でその内心に對せる思想をして聽者の心を捕へる事とおもふ。因に聽講料は一圓である。

青柳教授の支那講演
ゆふべ大盛況

早稻田大學教授青柳篤恒氏の京城支部主催の時局講演會は廿三日午後八時から府内長谷川町公會堂において開催された。定刻前早大教授歡迎會の挨拶につれて同氏登壇、滿場の拍手を浴びて立ち『明日の滿洲』と題して長講一席氏得意の支那觀を披瀝しその熱辯は滿場の聽衆に對して多大の感動を與へた

陛下へ獻上品
英吉利協會から

【倫敦電報】在日イギリス協會では今秋の御大典に秩父宮殿下の御成婚を御よろこび申上ぐべく天皇陛下には油繪を秩父宮殿下には銀の燭臺を獻上することとなり英大使館を通じ宮内省に申出でたがこの御座上の品は何れも非常の名作あらせらるゝことゝなつた、油繪はスコットランドの古城ブレーヤ、キャッスルの全景で天皇陛下御渡英の折、同城の古典的風景に御興の御言葉があらせられた由を承はり、ローヤルアーチストに謹寫させたもので銀の燭臺は四百年前の由緒ある歴史的のものであると。

岡村新吾は懲役五年
田中首相を狙つた男

【東京電報】本春五月八日朝田中首相が宇都宮方面へ旅行すべく上野驛で列車に乘らんとするところを殺害せんとした靜岡縣志太郡藤枝町古物商岡村新吾(二三)にかゝる殺人未遂事件は、東京地方裁判所において審理中のところ、二十三日午前十一時懲役五年の言渡しがあつた、因に檢事の求刑は七年であつた

百餘名の警官出動
青森縣下の水騷動

【青森電報】打續く旱魃で青森縣南津輕郡石川町の分水問題で石川村と大光寺村農民約一萬は六羽川をはさんで夜もすがら對抗し形勢不穩であつたが、二十三日午前二時頃大光寺村側から鐵砲を放つたのがきつかけとなり殺氣だつた石川村側はダイナマイトで應戰し、爆發したので二十數名の重輕傷者を出した、急報により縣警察部よりは直に現場に急行し弘前、五所川原署より警官百餘名出動した

洋傘の先で刺殺す
裡里驛構内の大騷ぎ

【裡里特電】廿二日午後一時廿五分全州發裡里行列車が到着裡里驛に停車するや二名の男が下車し同驛構内で口論の末矢庭に六十才位の方が持へた洋傘のさきを以つて相手のこめかみをつきさし被害者はその場にこん倒卽死したが加害者は現場より逃走した、急報に接したる裡里署においては直に非常召集を行ひ、夜の明け方犯人と目すべき益山郡黃登山面灘水里金萬如(二九)を逮捕したが、原因その他は目下取調中である、因に被害者は裡里日稼ぎ李東玉(二五)で死體は解剖の結果遺族に引渡されたが一時は仲々騷ぎであつた

膠濟線に土匪現る

【東京電報】外務省着電＝數日前より膠濟鐵道沿線において支那人家屋が土匪に掠奪されしもの多く支那側鐵路局保安隊は警備兵數を增加してこれが討伐に當たることになつた

佛國の直税削減不可能
ポ長官の豫算發表

【パリ廿一日發電】佛國務相官兼財政長官ポアンカレー氏は來年度豫算を發表したが、右によればフランスは左の理由により直接税削減不可能となつてゐる

一、四十億フランの巨大な軍事費
一、東部戰線の要塞區域の整備
一、近海潜水艦建造計畫の完成
一、巡洋艦の改造
一、商軍航空隊設置(豫算一億一千九百萬フラン)
一、沿岸砲臺及び重油貯藏所設置
一、愛和運河金五億フラン
一、社會保險費研究費七億一千二萬フラン

三千頭を喜ばす
動物愛護デーの成績

□□□□□

京城少年團の手に依て十四、十五の兩日にわたつて實施された動物愛護デーは意外の好績で全市の馬車は愛護旗を揚げなかには各馬四がわざく\辻面して愛護の恩めを待ち馬に受けしめたものも多數あり給水、給飼、按摩、手術施藥を施したもの二千八百四十頭に上つた

賭博犯擧る

府內西小門町三〇三張校林、觀水金(三五)の三名は二十二日午後十時府内太平通二丁目三五三飲食店で支那人相手にマージャン賭博開帳中を本町署に踏み込まれ御用

濱口總裁鎌倉行

【東京電報】濱口民政黨總裁は廿三日午後三時鎌倉別邸に赴いたが四五日滯在の豫定である

斯波總長榮轉

若草町本派本願寺斯波總長は今回本山執行に榮轉することとなり二十四日午前十時十分京城發列車で赴任することに決定した

上田憲司氏
似顔刻みの會
二枚 五十錢
廿六日まで三越樓上に開催
藝術味豊かな 新時代最適の趣味
後援 三越・京城日報

小鳥 カナリヤ・十姉妹・洋鳥・各種 京城明治町二丁目 牧野小鳥店 電本三五〇九番

月經滯り相談 妊娠調節法書 小川隆四郎 母友社

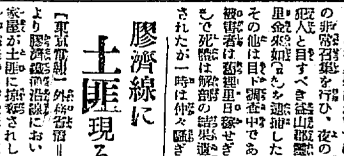
債権申出公告 奉天取引所信託株式會社
株券提供公告 奉天取引所信託株式會社

恩給金融 各公社債 勸業債券 問屋 京城府古市町三十五番地 江州屋本店 電話本局六九一番

空氣氣候療養所 呼吸器病 虹ケ濱病院
京日案内 社員 女中入用 貸賣 黑燒 賣却 恩給 ほね 恩給 公債 恩給

内科胃腸科 婦人科 花柳病 北島醫院

金牌受領 本格香油 髮黒く長くする

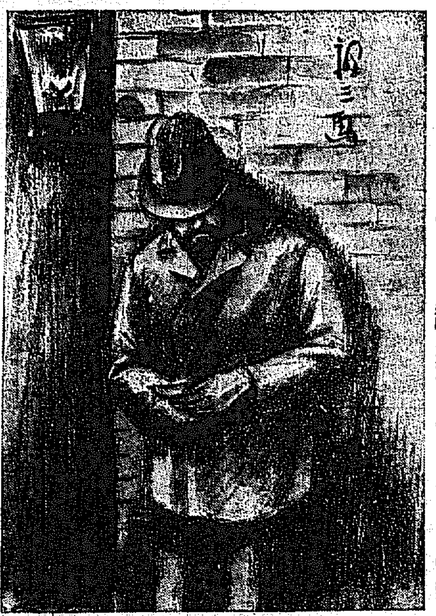
家庭ノ團樂ハ音樂ニ依テ求ム 御大典記念大特價提供

大阪市天王寺區東平野町三丁目 製作卸商 石原樂器店

御愛用者の大福音 卸問屋大廉賣 タネ 札幌大正園

小説 明石將軍 (127)

白石實三作 多田穀三畫

浮浪團襲撃



「露助明石よ、こゝは危險です。すぐ去るがよい。私は降伏です、今度は逃げ出すことはできない。バルチック艦隊の敗報は非常に獸取で、武器の腕もげは望みがない。それからアンナはベルリンで捕縛されて、ポーランドの獄屋につながれてゐる。すぐ救助せねばならぬと危ない」

露探の娘の手紙は、さう走り書してあつた。居酒屋の外の、ほの暗い街燈の下で、それを一讀した明石は、はたと迷つた。

ストックホルムで眺れた以後、スキスへ落ち延びたとばかり思つてみたアンナが、ポーランドの獄屋につながれてゐる……それも救はなければならぬ、が一方、眼の前の二階に監禁されてゐる露探の娘もあいさうだ、自分の縄張から危らとはいへ、これほど忠實に、危險を冒してまで敬くしてくれる彼女のあはれさ、それも手をこまねいて傍觀してゐるわけにはゆかない。

「だが、アンナはぜがひでも救はなければならない。そのためには誰かを選んで、あの女を保護してもらはふ。誰がよからう？シリヤスか、それとも他の同志か？いや、シャヤスは、一職にポーランドへ行かなければならない、とすると、やはりこの街の一團がよいさうだ、狼等を手なづけて……」

からつぶやいた明石は、その翌日も、旅館を出て、わざわざこの支那人街へ姿をあらはした。そして、同じ浮浪人を集めて、金をばらまいたり、酒を飲ませたりするのであつた。

「おい皆よく聞けよ、面目ねえ話だが、俺はどうもあの女が可哀そうでたまらねえんだ。それで俺は四五日旅をして來る、旅先から、うんと金を持つて來て、あの女を自分のものにするつもりだ、それまでどうかあの女を守つてゐてくれ、大事に守つてゐてくれ、頼む！」

一同が醉つ拂つた頃合を見計らつて、明石は切り出すのであつた。

「よし來た！」浮浪人等は、快諾した「俺たちが、しつかり見張つてゐる代りには、褒美は、たんまり出るだらうな？」

「あたりまへよ、わかりがあるものか、それ、前祝だ！」

明石は、氣前よく、また金を分けた。からした浮浪人相手になると、明石は、天晴の親分氣風を出して、苦もなく一同をらくらくしてしまふのであつた。

「ちやあ、頼むぞ！」

小氣味よくさつぱりとした口調でいふと、明石は、ぷいと支那人街を去つて、パリから姿を消してしまつた。

居酒屋では、女は、その日から食事も與へられぬらしかつた。露探長が歸つて來ると、烈しい叱り聲がきこえ、露探長の留守の間も鞭打つ音や、ひいひい泣き叫ぶ聲が夜おそくまできこえて來た。

「えゝ鬼め、人でなしめ、獄卒奴め一さあ殺せ一早く殺せ！」

夜になると、さういふ叫び聲も、きれぎれにきこえて來た。店先には、醉どれの群が、何時までたつても、みこしを据ゑてゐて、動かない。時々は、きこえよがしの涙聲をあげて、

「おやつ、何だい、あの泣き聲は！」など、邪魔を入れる。

「から、醜い女をさういぢめるものぢやあねえぜ一いくらお上の手がこゝまでおよばねえからつて、あまりあてぎな眞似をしやがると俺たちが承知しねえぞ！」

ある晩は、露探長が酔く酔つて來ると、向うから來た醉拂ひが、どんと突きあたると共に、喧嘩を吹つかけた。

そこへ、ばらばらと闖出して來た浮浪人の一團が、

「どうした？おい兄貴、どうした？」と叫びざま、露探長を取りまいて、袋叩きにしてしまつた。露探長は、はうはうの態で宅へ逃げ込んだが、その夜からであつた一居酒屋の二階で女の泣き聲がふつつりやんだのは。

新らしい出版物

▲婦人畫報（九月）口繪に岩田專太郎畫伯の「悲しい結婚」を原色版で刷り出し、グラフイックは天皇陛下が御愛用の[illegible]、島田[illegible]の[illegible]、田中絹代嬢、各地の[illegible]其他數十葉の原色版寫眞を[illegible]、高田博士の「囚人博士物語」宮本常子「短月短日の後日物語」其他、[illegible]氏の長篇「明るき日の物語」[illegible]一氏の「黒い結婚」等の創作を收む（東京市京橋區瀧山町[illegible]東京社八十錢）

▲日文（九月）吉野博士「文部省を嗤ふな」林右近氏「[illegible]」[illegible]

けふの新刊 (二十三日)

[圖書館圖書部調]

▲月報（八月）東京市政調査會非賣品

▼邦文の部▲會報（第七號）氣象講話會▲川柳三昧（第一七號）南山吟社▲朝鮮メートル（第一一二〇號）朝鮮メートル社▲仁取商報（第一二〇一號）仁友會▲株式商報（第二〇一號）京取市場仲買人組合▲京城興信所報（第五八六號）京城興信所▲有價證券現物[illegible]（第[illegible]）

▲[illegible]三號）京城府[illegible]町二六四京城[illegible]防護會十五錢▲自署（八號）京畿道警察部二十錢▲臺灣現住人口統計（昭和二年十二月三十一日現在）臺灣總督官房調査課非賣品▲金剛（八月）京城府若草町九七朝鮮曹洞宗布教師會十錢

▼露西亞事情（四五號）本號は「サウエート、ユーモア文學」としてゾシチエンコの小話を飜譯してある（東京市丸ビル八九一區露西亞通信社二十錢）▲滿鮮化粧品小間物商報（五六號）京城府本町二七一共社一年一圓

▼日本と歐洲大陸（一二號）東京市麹町區八丁洲ビル四階フオーグト事務所[illegible]田不二三非賣品

▼日鮮史話 第四編（松田甲述）本編には、日本より渡鮮の僧、朝鮮に關する山陰道の懷古、二百年前の朝鮮物語、李朝英祖時代戊辰信使の一行、毛利氏の朝鮮聘使接待、李朝時代の烽燧を收む。（朝鮮總督府非賣品）

▼國字改良のすゝめ（石原晉臨著）本書の標題は昭和新式漢字撲滅大和十迎段『ピストル』遊帖と云ふのである。謄寫版刷のパンフレツトで漢字撲滅の宣傳（德島縣那賀郡桑野村大字山口二六八石原臨晉非賣品）

▼婦朝（八月）高野順平氏主宰雜誌（大阪市西區本田三番町一六共社四十錢）

▼盛鮮新報（八月）東京市牛込區築土寺町七一共社三十錢

▼淨瑠璃世界（二九七號）京都市綿屋町千本東號町南州岡町八八ノ二二共社三十錢

▲神戸之友（九月）東京市牛込區天神町三五双人社十五錢▼圖書[illegible]

▲[illegible]五六號）京城商業[illegible]店▲商報（第一八號）[illegible]▲小間物商報社▲會報（第四〇號）朝鮮光化門警友會▲雅友（第三號）朝鮮水産社▲商友（第三號）天生商友會▲[illegible]（創刊號）キユーピー堂文藝部▲群山商報（第二三八號）群山商報發行會▲群山組合通信（第二三五號）群山組合通信發行所▲江界[illegible]報（第一號）江界十五日會▲咸鏡北道報（第八一二號）咸鏡北道廳▲われを知る若き人々釜山青年同好會

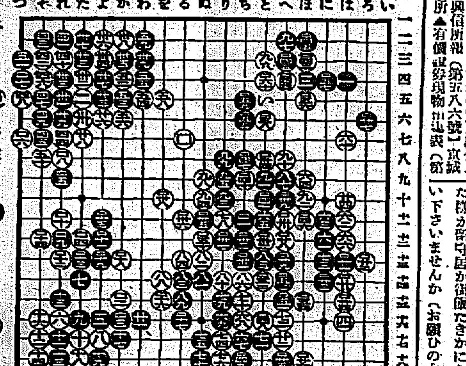
▼鮮文の部 ▲朝鮮主日申報（第[illegible]三號）朝鮮主日學校聯合會▲朝鮮遊覽[illegible] 漢城圖書株式會社

讀者らん

▲中等學校英語科廢止について現い國に生れた努力の民われわれは知識や眼を大いに外に求むるの方法を講じねばならない、中等學校の英語科廢止はこの理想に何等の妨げもなきか、廣く知識を世界に求めと五ケ條の御誓文にもあり五ケ條の御誓文は單なる歷史的記錄として止むるのは時機尚早ではなきか當局者および識者の親切なる御說明をお願ひしたし（山奥生）▲僕は當地に十一月まで滯在する者ですが御氣の毒な不幸の御家庭の御子供で中學校或は女學校の入學試驗の準備をしたい方の御相談に應じます遠慮なく御出で下さい（[illegible]）廿二日の咸興とし子樣失禮です。失禮あります（初音町二二三竹下）▲廿二日の咸興とし子樣失禮ですがもしやあなたは木浦におられた方ではありませんか御座いません都合上本欄では御座いませんか[illegible]人の住所本欄に公表する事は不可ですから（京城蓬萊町三の一七共立組内 坂本 宛）に御一報下さい詳細御知らせします（知人）▲二十二日のラヂオ「不用者」選御相談致したし御住所氏名紙上まで（永登浦鐵道刀根雅雄）▲二十二日の大珠主さん八月三十一日午後四時に總會を開く[illegible]にてそれぞれ十八日に通知して有ますから若通知書を受取つて居られなければ直接事務所に御照會下さい（東江通十五番務所內）▲二十二日午後六時頃新龍山より東大門行き五十四號電車の中にタオル一ツ小包でさいふに現金二十一錢通貨乘車券[illegible]三枚入れたのをわすれました御拾得のかたがありましたら住所ほんらまで（わすれた者）▲三十八歲の女十三男の子を連れて居る者ですがあなた樣が御守居か御飯たきかに御使い下さいませんか（お願ひの女）

圍碁新局 (八)

小野寺新 (三段) 先 坂口大郎 (初段)



[illegible]

東亞倶樂部 八月二十四日より東亞倶樂部[illegible] 東亞キネマ京都撮影所作品 劍侠受難大會 [illegible] 美男剣士 [illegible] 前篇 [illegible]

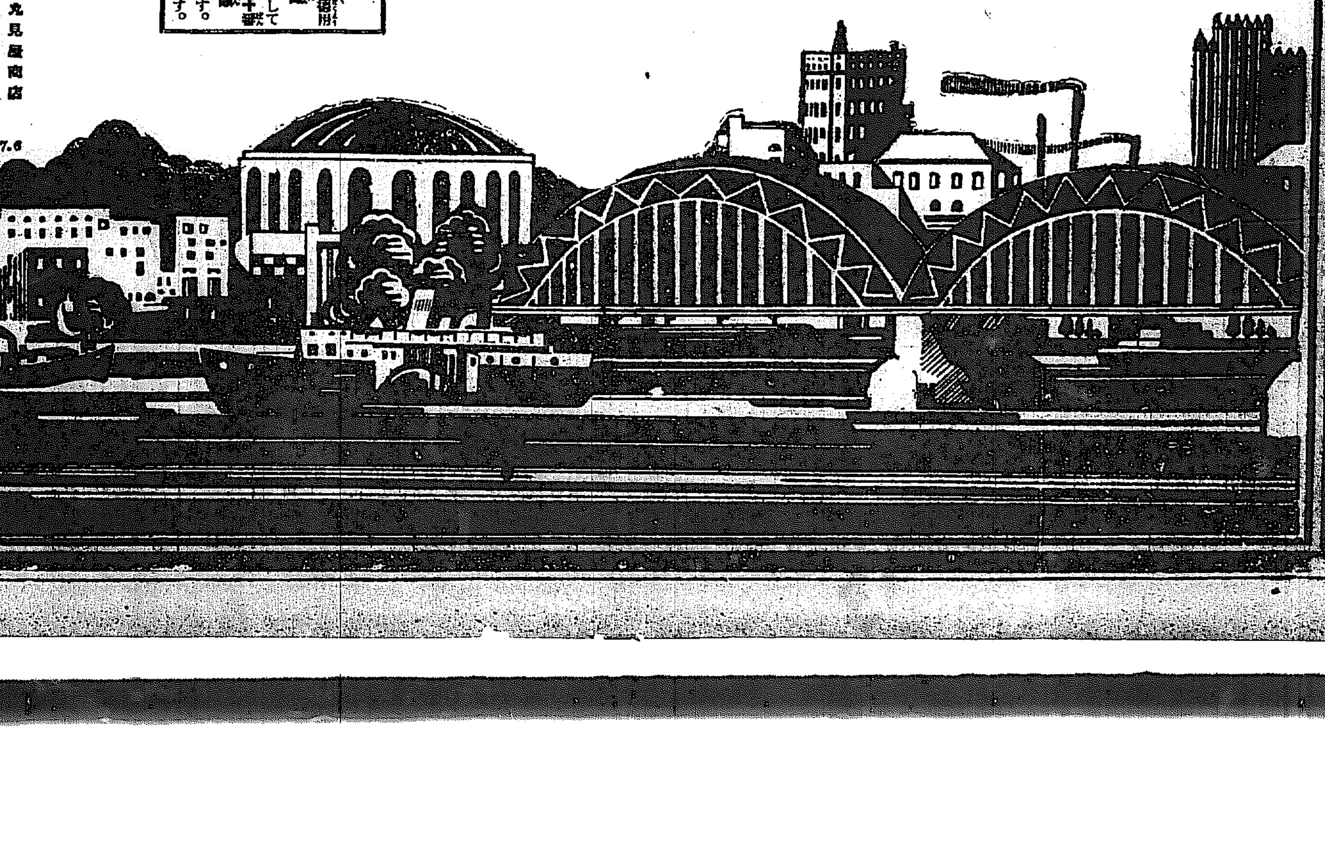
大正館 二十三日より[illegible] 天下に獅子吼する特別大興行 最大[illegible] 悲戀劍闘 六卷 東亞キネマ特作 阪本武、[illegible] 原作映畫[illegible] 女房 國[illegible] 小[illegible] 六卷 [illegible] 時代劇[illegible]

中央館 マキノ社 一代大熱演 闇 [illegible] オールスターキヤスト 東亞[illegible] 二十四日より[illegible]大興行 パラマウント社特作 巨匠D・W・グリフイス氏監督 龍巻 全十卷 [illegible]

喜樂館 世界的三大名畫を公開す 八月二十一日（火曜日）より 日活時代劇部作品 映畫[illegible] 江藤新平 十卷 松本泰輔、久米[illegible] 大喜活劇 [illegible] ◇モンテイ・バンクス主演 [illegible] 六卷 神州天馬峡 全七卷 吉川英治原作 マキノプロダクシヨン特作 [illegible] マキノ[illegible]

京龍館 八月二十四日より 日活時代劇部特作 [illegible] ◇活劇 大學選手 七卷 [illegible] 地雷火組大會 [illegible]

浪花館 八月二十一日より[illegible] 京山春駒一行來る [illegible]



◎ミツワ石鹸

家庭的にも國家的にも

經濟の確立は、先づ冗費の節約にあります。◎ミツワ石鹸は溶解性が適度で、芯の芯まで感じよく使ひ切れて、普通品の三倍以上も永保が致しますから、其の點でも、家庭的に、國家的に使はれねばならぬ石鹸です。

◎ミツワ石鹸の使ひ心地は無類で、眞白な泡は緩和な作用で汚垢や汗を全り落し、膚を滑かに美しく磨出しますから、七月の朝な夕なな洗顏さ入浴に此石鹸を使ひまして、生々の氣分と涼味が初めて身内から溢れて參ります。

お知らせ 從來の此『寶商人』德用大型生產の鹼物として勞務化粧用二十錢三十錢◎ミツワ鈍石鹸を發賣致して居ります。共に御愛用を願ひます。

本舖 東京 ○丸見屋商店

7.6

島谷汽船 仁川出帆 ○寄港地 天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、伏木、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、大連、函館、[illegible]

仁川發 大連天津直行（大連三角丸）[illegible]

鎭南浦發 裏日本 北海道 樺太行 [illegible]

仁川發 [illegible]

仁川代理店 [illegible]

大阪商船會社 仁川出帆 山下汽船 [illegible]

協同海運會社 [illegible]

森信汽船會社 仁川出帆 [illegible]

內地各港出帆主要航路 [illegible]

京城代理店 [illegible] 大阪商船株式會社仁川支店 [illegible]

高杉回漕部 仁川出帆 尼ヶ崎汽船部 [illegible]

朝鮮郵船 仁川出帆 ○金剛山探勝航路開始 咸北丸 [illegible]

○仁川出帆（代理店[illegible]）[illegible]

○木浦出帆（代理店山野回漕店）[illegible]

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）[illegible]

○元山出帆（代理店[illegible]）[illegible]

日本郵船出帆 歐洲行 箱根丸 [illegible] 桑港行 天洋丸 [illegible] 濠洲行 丹後丸 [illegible]

▲右之外各地共隨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ需滿ヲ取計ヒ申候

朝鮮汽船出帆廣告 ●釜山出帆（代理店釜山回漕店）[illegible]

●木浦發（取扱店吉田回漕店）釜山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話[illegible]

定期航路

仁川汽船出帆 海州線 隔日出帆 仙掌線 隔日出帆 延安線 [illegible] 舊島線 [illegible] 瓮津線 [illegible] 德積線 [illegible] 信島線 [illegible] 靈興線 [illegible]

仁川汽船株式會社 [illegible]